京城日報

本紙定價 一部金三錢 壹ヶ月金八十錢 [illegible]
廣告料 五號活字 [illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城三〇〇番

警察の世界的趨勢(四)

法學博士 松井茂氏講演

今日は官吏だとか人民だとか云ふやうな區別を考ふべきではない、お互に氣宇を大にしてお互の爲に安全を象かなければならぬ、さて警察とは何んであるか。廣く云ふと世界の危險を防ぐのが國際警察である。國内の不安を防ぐのが國家警察である。地方の不安を防ぐのが地方警察である。而して家族の内にも危險はある。即ち自分の子が手癖が悪かつたり父母に抵抗したりすることがある。併し普通の警察は家庭には立入らない。然らば家庭では誰が警察權を持つて居るかと云ふと父親である。即ち子供が悪いことをするとお母さんはお父さんに告げる。日本の田舍や無教育の者は巡査さんに告げるぞと云ふ。西洋では斯な英迦なことは決して云はない。苟くも自治の警察である以上自分が警察官でなければならぬ。勿論是れは道德的の警察である即ち斯樣にして父母共家に應的に自分の子供を健全に發達させて行くべきである

諸君は内地に往つて鐵道省の電車に乘つて御覽なさい煙草は御遠慮下さいと揭示してある。云ふ迄もなく煙草を吸ふて近所の者の迷惑になるから遠慮をして吸はぬ樣に

自治心に 訴へて反省を促して居るのである。言葉を換へて云へば警察の自覺を求むるのである。然るに一向遠慮もせずに平氣で喫煙する者が少くない。外國人は之を見て日本國民は實に不道德だと云ふのである是は抑も何人の恥であるか申す迄もなく我國民の恥である。然らば警察と公德との境は何處にあるか警察令や縣令で煙草を吸せぬのは道德の問題自治の問題。たら何圓の罰金を課すると規定で之を規定すれば罪の問題警察の問題である。即ち公德の問題と警察の問題とは間髮を容れないのである。警察の目的は取締る爲である。故に警察の根本は自治の問題である。

次に警察 の任務は云ふ迄もなく公共の安寧秩序を維持することである即ち國民生活の迷惑にならぬやうに取締るのが警察である故に國民が警察と共鳴して國家の安寧維持に於て官民共同一致しなければならぬのである。然らば國際的生活の見地と國家的生活の見地との關係は怎うなるか。諸君梅の花と櫻の花は色があり香があつて互ひに妙味がある。是と同樣に日本國があつて支那があり英國があつて獨逸がある。即ち梅と櫻互に競爭する所があつて其處に妙味があるのである。若し世界を切 つて一丸とすれば國家は怎うなる。即ち世界主義で彼のレニンの如く私有財産廢止と云ふが如き危險なことになる。彼の露西亞に於ける危險思想が西歐諸國に侵入することを恐れて、佛國も英國も苟くも健全なる思想を持つ者は極力是を防遏して居ることは事實である。日本に於ても亦内鮮人共同一致して是が侵入を防遏して安寧を維持しなければならぬ。然るに却て是等の危險思想と共鳴したり、或は赤西伯利の撤兵を見るに至つたならば危險は益々吾人の前に迫つて來て、遂には國家を滅すやうな事がないとも云へぬ

讀書忘暑

暑を避くるに何ぞ必ずしも山川を須ゐん。荷栩古書を開いて古人と語れば。身は塵世を脫して塵外に在り。春夏秋冬總に知らず。

問に答ふる書

【二の下】 荻生徂徠

賤しき士民は誰も斯く御座候を、士大夫、諸侯となり候へば己が家内領内を右の如く世話致し、家内の者、領内の民を見放され候事、其心小さくて己が分内に行渡り申さず、其力甲斐なくて己が分内を引受け申さぬ偽にて候。量の大小は力の強弱の如く、非力なる者に強力を眞似させんとしても叶はざるやうに、小量の人の何として大量に成り得べきやと思召さるべく候。小身の人に一國を世話致し、天下を世話致す樣にと申しても、誠に分に應ぜぬ事に候へば、俄に大量にも成り兼ね申すべく候。士大夫の家内を世話致し、諸侯の一國を世話致し、天子の天下を御世話なされ候事は、元來天より其程の職分を附屬なされ候へば其人の本分にて珍しからざる事にて候を、悪しき風俗に染みて心の付かぬ故にて候。しかも中さず候より、是非邪正の爭ひ盛になり候を、堯舜孔子の道、世に行はれ方便に、佛老の異端人に構はず我心を澄し候事を說き敎へ候。

小量の儒者それを妙道 眞似をして、聖人の むるより外なしと云 り候ゆゑ、王公大人 れ候へば、彌々小量に れ候。殊に百年以來世の人利を先として出替者を召し使ふ事、世の風俗となり候ゆゑ、主從ども只當分の雇はれ人と思ひ候心ゆゑ一切の事に薫と渡り果は親類をも世話せず。主人の事を身にかけず。只吾身一つと思ひ取り候を。今の世にては善風の人に致し候。天より附與され候器は即ち天より與へる職分に候を、思ひ放し候はば其職分は消え行き候。勿體なき事の至極と存ずべく候。たゞ民之父母と申す語を善く玩味なされ其より工夫を付けられ候はば、おのづから聖人の道に叶ひ申すべく候。孔子も吾が道は一以て之を貫くと仰せられ候へば、何事も中らずと雖も遠からず御座あるべく候以上。

あゝ大東京

七十二 奧野他見男

人々は踊りながら眺てゐる人だちの美しさを見惚れてゐた。何んと云つても多くの中では此の奥樣の二人が群を拔いで美しかつた、之は後でも衆口の一致する所であつた。ホテルの支配人林愛作さんの評をこつた金子堅太郎子爵令息夫人たる大橋新太郎さんの令嬢

休憩の時間になると、彼方此方の休憩室で欲しいものを飲み、欲しい菓子を喰て快よい疲れを癒した、その時測らずも見知りの學習院の才媛達に出喰はした、この次踊りませう、ねゝと約束は直に成立した。

又始まつた、徳川さんの令嬢と踊り廻つてゐると、ふと眼に附いた女がゐる、嘗て此のホテルへ折角連れて來た己れを放擲して、勝手に美しき外人のみを選んで踊り狂ふた綾子さんである、綾子さんはあれ以來己れは何んと云つても相手にしなかつたのだ。そして何時かダンスの上で腹讐をして見たいと思ふてゐたんだ、い、所で見付けたと許り己れは如何にも樂し相に、如何にも嬉し相に其の前へ來て踊つて見せた。そして『どうだい君を誰も相手にして呉れる者はないだろ』と許り振舞つた。彼女は後悔と無念で顔を反けて了つた、嘗て彼女と踊つた外人の群でさへ此の日はより佳き美しき友と踊つて彼女には眼をだに呉れなかつた。その裡何時しか姿を見失ふて了つた、乾度ヂッとしてゐるに堪へられなかつたんだらう。

華麗なる光景と、歡樂の奏樂は夜の更くる迄續き、何日果つるものとも思はれ無かつた。

翌日の新聞は皆此の大夜會の寫眞を多くの記事と共に爭ひ載せた、東京日々新聞には朧げながら己れが黑ひ頭を繃帶した踊り姿が現れてゐた。何となく慚しい裡にも嬉しさがこみ上げざるを得なかつた。

さらば面白かりし大夜會よ、美しかりし大夜會よ。

◎

斯て無事夜會を終へた己れは其の翌日から又頭の傷の爲めに懊惱させざるを得なかつた。カブレの苦痛と其れから來たる悪寒の爲めに不眠の幾夜を迎へた己れは最早命の永からざる事に慄はれて仕方が無かつた。けれども其れも一種の杞憂に過ぎなかつた、病は次第々々に快くなつて來た。然し醫師が酸鼻した如く傷口は外から見ぬ樣に癒らなかつた、一寸の長さを以て一分の幅を額部に永古不磨と輝き渡つてゐる、何と云ふ取返しの附かぬ毀損であらう。

毀損は其れ許りぢやない、頭髮を搔いた手で何時か顔も搔き毟つた、カブれは立ち所に擴がつた。それが癒つた後に所々に指斑痕が殘つた、己れは幾度か鏡に向つて慟哭の聲を上げざるを得なかつた。

あゝ昨日までは萬都の子女の憧憬と讃美に包まれてゐた美しかりし他見男さん、今日は見る蔭もなき憐れ醜き者となつたかなそして誇り顔に他人と逢つた身の、忽ちにして面てを睥する情なき身とはなつたかな、なつた哉。(完)

新刊紹介

▲滿洲之醫界(第五號) 三十錢 京城本町二ノ五九共社
▲朝鮮遞信協會雜誌(第三十九號) 二十五錢 京城光化門共會
▲青年及青年團(八月號) 三十錢 東京四谷愛住町二三青年社
▲新國民(八月號) 十五錢 東京神田區袋町一六大日本國民中學會
▲月刊樂譜(八月號) 二十錢 東京京橋區銀座四ノ四山野樂器店
▲娛樂世界(九月號歸物揃ひ) 六十錢 東京日本橋區檜物町七共社

婦人界 九月 内幕物語號

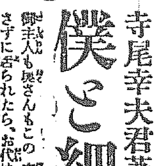
内幕物語
御婦人方が社會の裏面を知つて置かれることは最も大切なこと、世の誘惑の罠に陷つたりするのは、思はぬ失敗を招いたりするのは、社會の裏面を知らないからなので、本號に於て及び經驗談を諸氏の最も露骨な物凄い事實を有りのまゝに探偵から得た記事を滿載しました

結婚媒介所の内幕
遊藝師匠の生活振
女髮結の裏の裏
ある女優の打明話
若い尼さんの惱み
カフエーの女給仕より
ある藝者の告白
交換手の赤裸々
タイピストの
若い看護婦の涙
女車掌の苦しい生活
煩悶の絶ぬ女事務員
小間使の裏面の苦しみ
裏面にひそむ不幸
案外な暗流

挿繪小說 埋もれた珠……葛西水明
歷史小說 箱根越ゑ……泉斜汀
長篇小說 呪はれた戀……なぎさ女
小說 煙の下……西村渚山
長篇小說 春の夢……上司小劍
定價四十錢 郵税二錢 發行所 東京 振替東京四九〇 東京社

出版案内
鴨綠江ぶしやすぎし 送共二十二錢
新詩歌本 送共四十錢
[illegible] 送共十九錢
催眠術と心身鍛錬法 送共一圓
男女の分化と開契 送共一圓六十五錢
生殖器研究と根治法 送共九十二錢
日本人の起源 送共一圓六十五錢
京城本町振替二二三 ウツボヤ書店

人情倶樂部 九月號 出でたり
銷夏の讀物として絶好無二
定價六十錢 郵送料二錢 買切れぬうち早く御愛讀を乞ふ
東京芝區南佐久間町 振替四萬十番 人情倶樂部社
素的の評判! 作者は腕揃ひ 讀物は粒揃ひ



寺尾幸夫君著 僕と細君
定價八十五錢 送料四錢 東京芝區南佐久間町 振替四萬十番 人情倶樂部社發行
いよいよ出づ

ゴム靴 タイヤ 合資會社 神戸屋ゴム商店 神戸市元町六丁目 電話長元町一六九〇番 振替大阪二四〇七四番

流山都 尺八發賣 京城旭町一ノ二 佐藤令山 美濟常方

破天荒の絹セル 替金處分
關谷商店 電話本局二二三四 振替東京四四二三

株 既往五ヶ年間每年利四拾割 米
株式 絶對必勝 通信及び特殊信託
出資金五拾圓! 短期間! 損失全部辨償附
大阪市北區 大阪 野商店

生徒募集 姉妹校 京城自動車學校

最新刊
ド翁書簡集
世界國家論
新マルサス主義研究
現在と永遠
教育勅語と御製
知己八覺
亡友追遠錄
京城 大阪屋號

登録商標 蜂印
蜂印いろは靴發賣元
現金問屋 (相場表進呈)
蜂印メリヤス
大阪市東區南本町四丁目 中川商店
振阪五五三・電船場二六〇五 二六〇六番

滑稽諧謔滿載 笑ひの力る號
親笑子笑孫笑ふ!!
面白倶樂部
素敵滅法面白い!!
到る處大歡迎! 大懸賞募集 賞金一千有餘圓! 誰にでも出來る!

ある男達
蛇娘猩々太夫
ずゐぶんだわ
歌劇當座帳
眞夏の落語研究
今廿四孝物語
拳骨驍勇傳
抱腹絶倒集
長襦袢
池内洋線先生の力作
心の光
春雨傘
螢火
夫婦喧嘩
菊華姐
車上の女
白毫の光 前田曙山
故郷の唄 大橋青波
當世夢譚 久佐太郎
搦み蜘蛛 江見水蔭
自惚同志 藤村福太郎
離れ心中 小橋梅夜
金五萬圓 吉岡鳥平
強情物語
通人競べ
燒屋の金公
ありさうな事
義太夫名人
私の好な都々逸
大正未來記
俳優夏の旅
生蜘蛛を喰べる
浦島
とんちき

定價八十錢 東京本鄕駒込 講談社 振替東京六六二九

京日案内
代診 醫師 讓店 店員 古本 ほね ほね 恩給 給仕 貸家 讓店 小店 恩給 讓店 帳場 中古 店員 乳母 債權 小使 帳場 賣家
[illegible]

帝國海軍軍備 制限方針確定す
程度は會議の上にて

【東京電報】華盛頓會議に對する帝國政府の對米回答骨子は昨報の如く大體に於て從來の聲明と繰返せるも但し太平洋軍備制限に關しては寧ろ積極的に其の斷行を主張せる觀あり即ち從來の聲明に一歩を進めたるものと見るを得べく果して我國に於て軍備制限を如何なる程度に斷行する意思ありや從來この點に就て動もすれば實行難を云々し斯くの如きは空論にすぎざるべしとなし華盛頓會議の成果に疑を挿むものあるが之に關し海軍部內の某當局の談によれば華盛頓會議の成果如何は要するに參加諸國の誠意如何によりて決せらるべく我が國の軍備制限程度も全く他國の誠意によりて決せらるべく他國が誠意を以て自ら軍備制限をなすに於ては我が國も亦之に應じて制限をなすは決して難事ならざるのみならず帝國海軍としては既に十分の決意あり蓋し從來に於ても我が國の方針は決して太平洋に政勢的軍備を施こさんとするにあらず全く自己防衛が其の目的なれば他國が制限する以上我れに於て何の必要ありて海軍擴張の必要あらんや若し之を斷行するに方りて從來養ひ來れる帝國海軍部內の人材其他內政上種々の問題起るべきもこは畢竟部內の問題にして敢て之を省みるの要なかるべし要するに帝國海軍の方針は既に決する所あり而して制限程度は果して現在の程度とするか若しくは現在以下に制限さすに至るかは之を華盛頓會議の成果に果する外なかるべしと云へるが兎も角帝國が軍備制限の大方針は既に確立し居る事疑ふべからず劣日本の誠意は華盛頓會議をして成功せしむるに與つて大なる力あるものに觀測せらる

對米回答文は 廿四日公表されん

【東京電報】亞米利加の正式招請に對する回答文は既に二十三日夜發せられたるが右回答が亞米利加に到着する時期を見計らひ我國に於ても公表すべきが結局二十四日となるべく回答文は今回は正式回答なれば我が外務大臣より米國大統領ハーヂング氏に宛てたるものにして內容昨報の如し

閣議に會議特使の 人選附議されず
加藤海相出馬如何

【東京電報】太平洋會議の特使は二十三日の閣議に附議せらるべく期待されしが同日の閣議には未だ附議せられざりし由なり但し幣原亞米利加、石井佛蘭西、林英國各駐紮大使及び內田外相が出席するは既に確定し殘る一名に就ては加藤海相說あるも未だ確定せず併も今回の會議は海軍に交渉を有する事甚大なれば海相自ら出席するを要すと云ふものあるも一面には假令海相自ら出席せずとも電報にて訓令せば足れり二名も大臣が出席するを要せずとなすものあり斯くの如くなれば此點に就ては詮衡中なるが如し

使節の顏觸如何

【東京電報】帝國政府は二十三日外交調査會の承認を經たる後直に在米幣原大使に回答全文を通電し之と共に我が使節の顏觸も外間に附議さるべしと期待せられしも遂に使節の人選は上程せられざりしが本件に關し今日迄種々取沙汰あり英佛伊の代表は首相か大臣級又は前大臣總理等一流の政治家を簡派する形勢なるに拘らず我が國の對外政策上大臣級に止むるは甚だしく不利なるのみならず國內にて信望を一身にあつむる程の人物にあらざれば之を右會議に列席せしむるは不可なりとの議論漸く政府部內に高まり最近我が全權五名の內少くとも二名は大臣より三名は大使級より出すべしとの說勢力を占め既報の如く內田、加藤二大臣石井・林・幣原三大使に略決定せるもの、如く兎も角右は最も有力なる候補者なるが一部には高橋藏相を候補者に推薦するものあるも陸軍部內に於ては氏の出馬を喜ばざる風あり結局右五氏が全權として任命さるゝに至るべしと尚は海軍代表加藤寬治中將陸軍代表田中國重中將は何れも隨員たるのみなりと

英國正式回答到着す

【華盛頓二十二日發電】太平洋會議に對する英國政府の正式回答は本日到着せり

英國對米回答文

【倫敦廿二日發電】華盛頓會議招待に對する英政府の回答文中には英政府は參加各國が友誼友情及び相互了解を念ごする態度にて會議に臨み世界の平和及び福祉を齎す遠大なる結果を切望すとあり

米國軍縮材料を蒐集

【紐育二十二日發電】軍備縮小會議の材料蒐集に關する米國政府の主義確定は着々進捗を見つゝあり之には陸海兩省は重大なる關係を有し居れり大統領國務卿等同日會合し尚今二十二日大統領ハーヂング氏はロッヂ氏と會見せり

米國水兵を巴奈馬へ急派

【ロイテル電報】米國水兵四百名巴奈馬へ急派されたるが其の理由は秘密に附せられ不明なるも尙益々增派する模樣なりと

英首相下院演說
聯盟最高會議經過

【東京電報】其筋着電最高會議の經過を英國首相は八月十六日下院に於て大要左の如く演說を爲せり
問題は先づ歐洲平和維持の爲め聯盟國の一致の必要を說き今回の最高會議の結果聯盟國間の協定更に難しとせざるを喜びたるシレシア問題は英佛の見解に就ては條約上の統計と事務經濟上の事情等も固執すべき者となせるに佛國側に於ては種々の問題を加へて本問題を解決せんとする爲め困難を生じたり猶兩國は本問題を聯盟理事會の議に附することに一致したるを告げ統いて本問題は聯盟理事會の議に生じたるも理事會は自ら之れを處理するに非ずして理事會の國際法律家より成る委員會又は調査委員會に委託するかと信ぜらる、事英佛日伊は等しく其の決定に從ふを暗示することゝ並に右決定は從來の英佛の提議に何等束縛されず本問題は全體の條約を基礎として處理するものなりと信ぜらる本問題整理に成功せば聯盟國の生命地位並に勢力を高める結果を招來すべく爲したり

愛蘭勞働者と軍需品

【倫敦二十日發電】愛蘭勞働組合會は軍需品製造及輸送を防止するため迴て、即ち彼等は武器其他軍需品と思はるゝものゝ製造命令を受けたる場合には直に之を本部に報告すべく調査の結果之が軍用たる事明白になりし際は同盟罷業をなし又輸送に從事する勞働者も軍需品の輸送をなすべき作業に從事する事を拒絶する仕組なり

第二回聯盟總會代表者
帝國代表の任命

【東京電報】瑞西ゼネバに於て開催の聯盟總會第二回の帝國代表隨員を左の如く任命ありたり
特命全權大使 田付七太、有吉明、松田道一外二十四名なりと

バルチザンの 日軍裝甲車襲擊
死傷十數名

【浦鹽二十三日發電】二十三日朝ウスリー驛とシマコフカ驛との間にて日本軍裝甲車はバルチザンの襲擊を受け死傷者十數名を出せり近來ウスリー驛對岸にては多數の赤軍集合し我軍に對し挑戰的態度をとるに至れり

セ軍とバルチザンと衝突す

【浦鹽電報】十六日午前四時頃約二百のバルチザンがグロデーユウオ附近ボグスラフ、し同地に在つたセメノフ軍と交戰し一時間の後抑せるが双方若干の死傷者ありたると

兩湖軍 休戰狀態に入る

【上海電報】湖南軍と休戰條約成立の爲め休戰狀態に入れり

北軍慘虐を極む
村落を全滅せしむ

【漢口二十三日發電】十七日夜南軍を溺死せしめんがため金口の上流堤防を破壞して長江の水を浸入せしめたるは一般に疑問視され居たるが其の事實明白となれり南軍の損害は少きも河水は村落に氾濫し農民數百名溺死し附近農作物は全滅し非難の聲高し

交通部の機關統一案

【上海廿三日發電】太平洋會議に關する意見として交通部は郵便電信航海の自働的統一策を建言せり

日露通商會議代表

【大連電報】當地に於て日露通商會議は一兩日中に齊多代表の到着を待ちて開議する事になれり日本側代表松島政務部長は二十一日高柳少將は二十二日朝何れも到着し遼陽ホテルに投じ兩氏は關東長官、關東軍司令官に會見し諸般の協議をなし二十二日夜陸連せり會場及び協議事項は露國代表到着の上協議決定すべしと

今秋陸軍大演習
大本營は橫濱

【東京電報】今秋舉行の陸軍特別大演習に於ける大本營は橫濱に設置するに決定し總監部も同地に設置する筈にて目下當局並に關係官廳は夫れ〴〵協議中なるが聞する所に依れば本年の大演習は東京近郊にて行はせらるゝも殊更に大本營を同地に設置され行幸あらせらるゝは一般軍人と辛苦を共にされ且又民情を察せらるゝ大御心に出づる者なりと

蘇城の占領

【浦鹽電報】メルクーロフ政府は蘇城附近の治安維持の目的を以て民警を同方面に派遣し蘇城地に進入せり從來の實例に鑑みるに或は今次民警の斯の如き行動は日本軍庇護の下に行はれたるものなりと宣傳せらるゝ嫌なしとせず現に「オリガ」自治團體は代理より此意味に於ける抗議的の通牒を受領したるに見した前記の如く治安維持の爲日露協定に基き武裝を許容したる民警が獨力此行爲に出たるものにして日本軍と何等の關係なきことを豫め公表するものなり

西伯利經濟難

【浦鹽電報】最近『イルクーツク』より歸つた者の言に依ると西部西伯利の住民は著しく經濟難に苦しみオムスクやトムスクの市民は東へ東へと移り爲に伊市は夥しき避難民が集まつておると

故政尾公使 暹羅國葬待遇

【東京電報】暹羅政府は二十四日故政尾藤吉公使の遺骸を最高待遇を以て葬儀を行ひ皇帝も之に參列すべき旨政友會本部に入電ありたり

定例閣議
回答文案決定

【東京電報】定例閣議は二十三日午前十時三十分首相官邸に開會原首相以下各大臣(元田鐵相を除く)出席先づ前回修正に決せる對米回答案文を是認したる後議題範圍協定準備交渉に就て內田外相より詳細說明し結局大體の方針を決定せるが午後開會の外交調査會に諮問して承認を受くる事とし斯くて其他の內外重要政務を協定し午餐を共にし散會せり

て午後一時すぎ散會せり決定事項中朝鮮關係の分左の如し
一、朝鮮總督府警察官服制中改正の件
一、人事(外務省朝鮮總督府所管)

臨時外調
對會議策審議

【東京電報】臨時外交調査會は二十三日午後二時より首相官邸に開會されたるが原總裁をはじめ伊東、加藤、後藤、犬養、大岡、山梨各委員、內田幹事長出席太平洋會議に關する外交經過の報告ありたる後前回修正に決したる回答案文並に會議範圍協定準備方針議題を審議し大體に於て政府の意見を承認し午後五時散會せり

正式請待回答

【東京電報】華盛頓會議の米國正式請待狀に對する帝國政府の正式回答は二十三日の定例閣議に於て審議したる後臨時外交調査會に附議し決定したる上回答文案は直に外務省より駐日米國大使に交附すべく同時に幣原駐米大使に通牒せらるべしと

政友東宮奉迎
本部に幹部會開催

【東京電報】政友會にては二十三日午前十時より本部に於て幹部會を開き大岡相談役以下常務員鳩澤、山本、三總務廣岡幹事長以下各幹事列席東宮殿下奉迎の件を協議し一切の件は二十四日衆議院內に於て開會の各派交渉會決定通りと爲す事としたり猶政友會にては當日は本部に於て在京各代議士院外團參集奉迎の祝意を表することゝす續いて山本總務より北海道に於ける東北大會に關する報告齋藤氏より水戶、三重、岡山の各縣に於ける水害狀況報告を聽取し猶今秋開催の北信大會の件を協議し正午散會せり

外交方針轉換

【東京電報】政府は華府會議を機會として我外交方針に根本的に轉換改善すべき模樣なり

軍事國債發行

【東京電報】政府は近く軍事國債七、八千萬圓程度を發行し本年度中に更に發行すべしと

全鮮に於ける夏秋蠶
概して良好なりと
十時總督府技師語る

本年夏秋蠶種の掃立枚數は全鮮を通じて九萬六千七百九十枚にして昨年に比し一千三百九十四枚の增加にて六月四日頃より本月二十日頃迄に掃立を終つて居る今日迄の蠶兒の發育狀況は京畿道の一部に於て夏蠶に多少の違作のあつた外全鮮を通じ概めて良好であるこれは無論天候の順良も與つて力あるが主として桑葉伸長の非常に良好なるに原因する昨春絲價暴落以來桑園を廢して他の農作物を作る者が往々あると傳へられて居るにも拘らず全鮮を通じ本年の桑葉量が大體供給過剩の姿であるに見ても本年全鮮の收繭額は一萬九千六百八十九石で前年に比して二千六百餘石の增收を見るべき豫想である殊に本年の蠶繭は掃立以來降雨少く一般の上簇期たる昨今非常の高溫であつたから罹蠶も少く解除も極めて良好なるべしと思はれる本年の掃立枚數及收繭豫想並に一枚當りの收繭額を道別に示せば左の通りである

道別	掃立枚數	收繭豫想
京畿	一三、一六二枚	二、六二三石
忠北	四、二四八	七五一
忠南	一三、七二九	二、〇九〇
全北	六、八二三	二、三二八
全南	一二、〇〇〇	二、九一二
慶北	九、七二二	二、二七五
慶南	七、二五〇	一、五三〇
黃海	二、五三二	五七〇
平南	八、九三五	二、〇二二
平北	五、三一二	一、〇九七
江原	七、三九〇	一、二六七
咸南	四、三五九	八八四
咸北	一、三二九	三四〇
總計	九六、七九〇	一九、六八九

朝鮮農會革新
計畫着々進捗

朝鮮農會は李完用侯を會頭とし前總督府勸業模範場長本田幸介博士を副會頭とし現在會員三千人を有し主として勸業模範場職員中心となり農林業開發の宣傳を主たる事業とし會報を發行し專門的智識の普及を圖りつゝありしが本田博士の辭任後副會頭の後任者決定せず近來會務振はざる狀態に在りたるが最近民間に於て之が復活を圖らんとする者あり不二興業社長藤井寬太郎、群山熊本利平、水原東山農場長中尾驍氏等は內地に於ける大日本農會の如き組織として朝鮮に於ける一大農業者の團體となさんと計畫中にて其計畫は着々進捗しつゝある模樣なり

龍山交換局
十二月末竣工

目下着々進捗中に屬する龍山電話交換局新築工事は殆ど外部的工事を終り三階の屋上迄步場を築造中にして來る十月二十日建物工事一切の竣工を見る豫定なるが其の上直に機械据付けに着手し年度內には內外全部の機械取付けを了する筈なるも愈々新局に於ける交換開始は明十一年度初期に至るやも知れず交換開始と同時に京龍間の通話區域制度を撤廢せらるべく尙龍山電話分局と共に設けらるべき京城電話分局(光化門附近)の右二年度迄に竣成するに及ばゞ京城に於ける電話交換狀況は頗る改善せらるべしと

産業調査會
近日中委員發表

産業調査委員の任命は何日を出でずして發表に至るべき模樣なりと

植民學の初學者より
板橋菊松君に呈す
中島司 (寄)【三】

植民地に關して意義の定めや聞上最適當のものであるや否やを判別出來兼ねるのである。山本博士は從來の學者の『コロニー』に關する定義は極めて區々たりと雖も、其の多くは過去に於ける植民的事實にのみ重きを置き、是等の事實を基礎として定義を下さんと試むるが故に、現今の實情に適合せざる嫌ひなき能はずと言つて居られる。それは當然の事である。何となれば植民政策は實際問題であつて植民の意義及び理論は植民地經營の時代及び植民を行ふ國家の目的並に觀念に依つて決せられて來たからである。山本博士は列國が所謂植民的事業に手を染めた目的は一律でなく其の手段も種々異つて居る、從つて今日と雖も國に依つて相異なる事實に共通の定義を下すことは困難であらう。英國の學者なども『植民地の定義を下すに際し』英國の植民地なるものは『』と斷つて居る人もある、是れ即ち彼等に萬國共通の定義を決する自信が乏い爲めであらうと思ふ、若し『コロニー』と云ふ言葉を『植民地』と譯するならば、私は英國のエジャートンが『植民とは或形式に於て母國に政治的に從屬する一社會を稱し其の原始住民又は起源に於ては母國人より成る』と言つた意志なきものを謂ふと雖も、再び母國に歸任するの定義又は之に類する定義が適當であらうと思ふ。

現に板橋君が推服して居られる山本博士なども『コロニー』なる原語を譯するに植民又は植民地たる文字を以てするは今日に於ては其當を得たるものにあらずと信ず、少くとも土地に對しては此の譯語を充つるよりは寧ろ屬領若くは新領土と稱するの遙かに真意義に近きを覺えずんばあらず』と告白して居られるではないか。

植民地即ち民を植ゆる土地とは云ふ意味の言葉に對して、千數百萬の人口を有し其の境域に比して其の人口が稀薄ならざる朝鮮は日本人の植民地とは申し難い、從つて板橋君は朝鮮が(イ)本國人の移住して居る事(ロ)本國の統治權に從屬して居ること(ハ)特別の方式に依つて統治されて居る事の三要素を具へて居られるから植民地と言つて充分だと申されて居られるけれども、これは板橋君の見解で、私共は日本人がしかも浮腰で僅三四十萬しか住んで居ない朝鮮に對して『植民地』と云ふ言葉を無理に使はねばならぬ筈もあるまい。

板橋君曰く『現在學術的理論に適合した植民地たる要素を備へて居れば之を稱して植民地と呼ぶに何の不都合が之れ有らんである。獨逸のキョプナー博士の植民政策解說は近代植民政策の聖書とも謂ふべき名著であるが同博士も無論私と同樣な事を記述して居る』と。『同博士も無論私と同樣な』云々は『私も無論同博士と同樣な』の意味とは違ひますか?

庫債券好況

十五日より全鮮各郵便局所に於て賣出しを開始したる分利國庫債券は二十二日までに遞信局へ達したる報告に依れば五百圓券及百圓券各十二枚五十圓券一枚二十圓券二枚總計七千三百圓を賣出したる由尤も賣出し期間は來る三十日までなるを以て期間終了までにて配付額五萬圓の大半を賣渡すべき見込確實なりと

全國學生貯金
鮮人約九萬圓

大正九年度末に於ける日本全國學校生徒の貯金比較を見るに朝鮮に於ける預入員は九萬七千七十二人にして預入金額は三十二萬七千二百二十八圓二十九錢九厘此一人當額は三圓三十七錢一厘なり內地に於ける預入員は三百十萬一千五百四十一人にして金額は二千三百九十四萬八千八百九十六圓六十二錢一厘一人當七圓七十一錢二厘臺灣に於ける預入員は五萬四千五百八十四人金額十四萬八千九百二十六圓五十二錢六厘一人當二圓七十二錢八厘樺太に於ける預入員は三千二百六十三人にして金額三萬百四十圓一人當九圓二十三錢七厘關東州に於ける預入員は三千七百三十九人金額六萬四百六十七圓五十六錢一人當十六圓十七錢一厘なりと而して朝鮮に於ける內鮮別は內地人二萬二千五百十七人金額二十三萬九千七百六十六圓五十六錢五厘一人當十圓六十四錢六厘朝鮮人七萬四千五百五十四人金額八萬七千五百二十一圓七十三錢四厘一人當一圓十七錢四厘なる由

警官功勞記章授與式
廿四日京畿道にて擧行

昨年十二月四日京城府內雲泥洞遼德永方に時局標榜の不逞漢侵入し逮捕に向ひたる鍾路警察署勤務刑事近藤、李廷晉兩巡査が賊の凶刃に殉職せるにも拘らず挺身兇賊逮捕に努めたる同署巡査柳某に對し加俸(月額五圓)を授與されたる功勞記章並びに功績狀、功勞記章の授與式を二十四日午前十一時より京畿道會議室に於て舉行、列席者は工藤知事、千葉警察部長以下警察部高等官、府內各署長、各署司法警官五十餘名、來賓として丸山、時永、國友各事務官、境檢事正等參列し千葉部長の柳巡査に對する功績報告を兼ね訓示あり終つて工藤知事より柳巡査に對し功績狀を授け其の右胸に功勞記章を佩與せしむ

功勞記章は勅令を以て定められたる處の榮譽にして朝鮮の警察界に於て之を授けられたるもの大正八年全羅北道の石川巡査を以て嚆矢とし今日迄全鮮に四名を算するのみ柳巡査の榮譽は大と云ふべし、工藤知事は授與の後訓示を朗讀し次いで境檢事正並に國友警務課長の祝詞あり柳巡査の答辭朗讀を以て十一時四十分閉式し庭前にて一同紀念撮影を爲し來賓に對して茶菓の饗應ありたり

鮮鐵運輸狀況
八月中旬成績

八月中旬に於ける鮮鐵運輸狀況は聞くに貨物にありては概して閑散たるを免れざるも本旬は輸送あまり顯例を見ざる小麥の荷動を始めとし杭木、木材及鑛石の出荷相當に好況を呈したるが何れも短距離輸送なるを以て收入に格段の成績を得ず又旅客は學生の修學旅行其他普通の好況並水災及惡疫流行の時節なるに拘らず本年は更に甚しき好結果を示せり統計如左

乘車人員	三四二、九四二人	
前比	六七、三〇〇增	
貨物噸數	七六、三三〇噸	
同	三三四噸增	
貨物收入	二五〇、〇九三圓	
同	一七、一六二圓減	
一日一哩收入	五四圓四七錢	
同	二〇四錢增	

齋藤上田兩氏
羅南に向ふ

【淸津特電】齋藤新知事は新第十九師團長上田太郎中將と共に廿二日午後四時擧平丸にて淸津着官民多數の出迎へを受け知事は一先づ府廳に休憩五時自動車にて高城府尹同乘羅南に向へり上田師團長は顯林館一泊二十三日午前七時一番列車にて羅南に向ふ筈なり

赤池局長出發

赤池總督府警務局長は二十四日朝南大門驛發列車にて金剛山探勝の途に上れり

勝島博士來城

東京帝國大學農科大學教授獸醫學博士勝島仙之介氏は二十五日午後七時五十分南大門驛着列車にて入城金剛山探勝の爲め元山方面へ向ふ豫定なるが氏は仙拔と號し詩文をよくし斯界に於ても相當名を知られたる人なり

河內山局長歸任期

來年度總督府豫算に關する中央政府との打合及金剛病氣看護の爲久しく東上中なりし河內山財務局長は用務一段落を告げたるを以て來る二十八日頃歸任すべしと

辭令

休職朝鮮總督府參事官 三增粂吉
依願免本官(二十三日附)

世界の旅
亞米利加にて
中村與資平

米國には繪畫の立派なのはないと日ふが自分の氣に入つて買ひたくてはいられぬのが茲には二つある。一つは『フェラー』氏の名畫で『ウインナ』遂の名繪が祭り戰後『ウインナ』が欧州がれて來て存外に安く賣られて居るかも知れぬと贊成した。其の一つは徒らに先哲の糟粕を嘗むるを潔しとせず自然を手本として一家を揚さんとして世に入られず自分の繪の『サローヅゥバリ』の展覽會に落選したのを憤慨し全財產を投じて自分の繪のために美術館を建て自分は汚い家に住み後政黨に入つて反對黨の候補を『ダイナマイト』で打破る二十萬『フラン』の評價をして西に逃れ後名を舉げた畫家『クスタウ、クルベー』の繪だ夫れは四尺に六尺位の油繪で森の中の二人の狩人と二疋の犬に獵物の鹿を取り合せた繪だ。他の一つは『クラウド、モネー』の繪だ此の男の主張は普通の人が見て美に感じないものでも鍛へられた人の眼より見るときは必ず其の中に或美を認めることが出來る其の人の手にかかれる時は初めて之が美術品となつて現はれるのであると日ふので、如何なる材料でも自然の景色をきれい〴〵繪にしたのである

人事消息

▲水谷千滿吉氏(平壤海軍鑛業所長)二十四日朝上陸十時にて北行
▲平野天拙氏(臨濟宗大學講師)二十三日夜來釜目下滯在中
▲大田務次氏(咸興炭坑會社支配人)二十四日朝入城京城ホテルへ
▲和田龜治少將(參謀本部第三部長)北部地方視察中の處廿五日來城
▲毛內大佐(竜附)間島派遣を命ぜられ二十五日夜赴任
▲大庭小二郎氏(大庭軍司令官息)令妹操子、令弟恭雄氏と共に暑中休暇にて入城中の處二十五日午前十時八分東上
▲柳原茂氏(法學士)內地歸省中なりし京城地方法院檢事たる氏は廿三日歸城廿四日より登廳執務せり
▲仙台遞信局保險課長より朝鮮總督府遞信局監理課勤務に轉じたる小島常世氏は二十四日午前九時三十分南大門着列車にて着任せり

茶話

繁楷盛鑿のはけしい政治家の中で英首相ロイドヂョーヂ君の如き與實な力量を發揮するものも世界政界の異例といへる。ひしく政治家といつても單にその一國だけの政治家として押つきれるものも稀にはあるが中には世界的ハイハンドの君の戰時中の活躍振りは素晴らしいものだつた▲それだけ急頓の沈默があはれに感じられる▲私人となつた後の君の人氣こそ無論疑問ではあるが三面六臂的に世界の政機に對し抱負を主張するところに大い所がある▲東京盛岡間の郵便飛行もあんまり、結果はいへんなんだ▲行くだけは行つたが歸りは中止といふことになつた▲歐米ではすでに實用的に且つ娛樂的に驅使され更に進んでは空中接發だの空中結婚だのといはれるほどの時代である▲こいつたものは役には立たぬ▲航空機の機能は一切が科學的で一から十まで數理的であらねばならぬ日本の航空術の進步のおそいのは國民が科學に對する信仰が薄いゆゑであらうか▲お隣の支那では近ごろ目ざましい進境を示してゐるらしい▲あちらが先になるわけか

民間飛行
されたるが此日往航操從者は羽所澤出發、濱松、掛塚に途中着陸し大(ソ式四千廿三號)加藤(同四千二百十八號)河內(同四千二百)…して所澤に歸着し…

…電報に依れば約卅名より成る…一日夜…

熙政殿で祝

龍山驛に迷兒 二十二日…しを竊取し何に喰はぬ顏してオ…モニー、アクジーと交…

飛行機 電柱に衝突
花火を點火し飛行したるが二千…番地にある半鐘を頻りに鳴らす…しやレノ〜と流る…汗を拭いた…

…及び支那北部を占め…

…會社は早川千古氏初めて窓口を視察するを迎へ窓口の時務並に…より夙に提唱し居たる…問題に就て速に…べく行政委員…商業會議所役員連合打合せす…村、木下、小川、目、寺尾、廣瀨の六氏に說明を託す事とし細目に六氏に於て立案する事として散會せり

…及三井、福來號、露亞銀行等の…見聯者を招請し開設の挨拶をなす。鹽谷氏は大連に建値問題以來先物の取引全く行はれず爲め…る所に來らざるを得ざるに至れり扶掖誘導の好を寄せられたし云々と述べ小川滿洲新報主幹客を代表して謝辭を述べ貴店開設…

…年の…の發揮を祈ると祝福す。▲田庄臺鮮人救濟　田庄臺附近における鮮人窮民百十五名は昨年の凶作により食ふに糧なく飢…寄附金を合せ去る三月以來毎月高粱二十石を購求し之を同地在住大槻小田原の兩氏に託し切符によりて救助し居たりしが十九…

…霖雨の爲去る十四日早朝より物凄き豪雨と變じ午後四時頃より小渡河は約一丈二尺の增水にて困難中其他の小川も氾濫し河西…千餘戸流失家屋四を算し未曾有の慘狀を出現せり其上家屋の崩壞するもの少からず翌十五日午前一時より小雨となり漸次減水…堆く成交通容易ならず…邦人居住家屋の浸水したるは十戸浸水五戸にして損害少からず派出所にては豫め危險を避かりし…

再び滿鐵本社移轉に就て

在奉天　老禿生

◆老禿が本月九、十、十一の三日間に渉つて本紙上に滿鐵本社移轉に就いてと題して移轉の正當であり時代の要求である事を撮した處が此の反響としては隨こ在大連一市民氏から十八日の紙上で老禿の云ふ事は空想である、本社は大連に置くが至當である、この前提の下に滿と撥展より大略旅順關東廳との協議さては經費の關係と云ふ點から斷出してそれは我田引水論であり社屋更迭等に行はる・奉天の恒例である、云はばお隣のお老爺の懷中を爽ひのであつて名論卓說こして感服するに足らないさ酬ひられた是と同時に遼東紙上や滿日紙では滿鐵側の說として移轉の不可なる所以が縷述された…是は老禿の移轉論に對して掲載されたのでは萬々ないこ承知して居るが序を以て發表された事を紹介して置く

◆乃で老禿は先づ一市民氏のお說に就いて思ひ出したま・を爺べて見よう……餘り兎角云ふな好まぬが……ながら一市民氏の說も老禿から見れば餘り名論こも卓說とも拜し兼ぬる、老禿が奉天に居るから奉天の移轉論に迎合してるかの樣に仰せらる、が老禿にはそんな地方的感念があつて我田引水論をやる丈けそれ丈け天地は狹まくない心算である、老禿はまづ情實や因緣の爲めに兎筆を呵するに躊躇する樣な事をした覺は毛頭ない是なりと信ずる事は千萬人と雖も往かんの意氣は持つてる心算である、豫め御承知置を願ふご同時に老禿は奉天の爲にお隣のお老爺さんの虎の子を覗ふ樣な將た赤裸な浅ましい考へは不幸にして持合せて居ない、從つて或は恐る、老禿の胸こ一市民氏の腹とは少々置き場所に多少の相違があり、我田引水論なる文字は却て老禿には不用で御手前に相應はしい文字ではないかと思はれない事もない樣と思ふ。

◆關東廳この協議云々に至つては寧ろ悲哀を感ぜずには居られない官制改正以前に溯つて拓殖局に於て管理された場合は本社は可成拓殖局所在地たる東京に移す方が利便であつたと仰せらる、に相違ない。がコンナ事は兎や角云ふ丈け野暮であらう、海上を閑却した獨斷と仰せらる・が老禿は決して海上を閑却しては居ない否一市民氏以上に大連の海面即ち港灣なるものは重要に認めてる、而も老禿は一大連に止まらず滿蒙を世界的滿蒙こする上に於て大連の世界的商港としての發展を所期すると同時に此目的達成の諸港何れをも等しく重要視する者である。大連のみで此の大目的を達する東濠地根據地とせん等餘りに獨占的餘りに眼光が狹小に過ぎはせぬであらうか、コンナ事は今更云はないでも明かな事で氣はモーチト廣く持つたらどんなものであらう

◆經費問題に就いて仰せられるが是は老禿も亦同感の先案有する。財政窮乏で御困りの時でも…又夫れ程必要でもないこ云ふものもあるが其可否は知らぬが…作る方法を以てすれば隨分こ塔連撲坊や滿洲丸や宿化工場やを高々こ買上る事の出來る滿鐵だから萬人が等しく必要こ認める…大連人士は別かも知れない…本社移轉費の五千萬圓や七千萬圓は方法を以てすれば出來ない事でもあるまい、其他は多く語るを欲せない、只本社が移轉せぬ間は老禿の云ふ事は空想であり愚論であらう、然して奉天の我田引水論こ云はれるであらうが世界は汎い、此の移轉論に首肯し得ないものは不幸なる邦人の少數者である事である

◆大連にして依然、本社へ噛り付かんこしてる以上は眞に大連の大成は覺束かないこ思ふ、早川社長は大連を世界の大連にする大抱負を語つてる、一市民氏は是を何こ見らる、か（廿一日）

棉と栗の名產地

江西郡附近一帶

鶴松里は古來鑛泉で名高く　穀新里は海水浴に誂へ向き

【平壤】江西郡一帶は栗の產地こして有名である就中咸從面附近洞內の山地たる咸岩嶺で西南中腹及其高所附近約六千五百間內外に散在するものが特に風味がいゝらしい古來より咸從栗と稱し其の品質風味共に朝鮮第一といつてゐる一時濫獲の爲め樹數著しく減少したので現今は保安林として嚴重に其筋に於て監理してゐるから年々樹數も生產額も漸次增加してゐるさうだ又棉の栽培も相當盛で作付反別二千百十六町步餘一ケ年の產額二百萬斤と稱す邑內を距る十四町餘の處江西面邰和里郡林山麓(獨)及邑內より十八町餘の東津面鶴松里(新)に炭酸鐵鑛泉が湧出してる鮮人は之を藥水と稱す獨は今より三百年前新は同二十一年前の發見にかゝるものといふ新藥水地には浴場の設備がある胃腸病、貧血症に特効ある事朝鮮第一といつてゐる入浴は每年七、八月頃が尤も盛な時であるが本年の如きは平壤鎭南浦及各沿線より內鮮人の浴客盛に入り込み雜沓を極めてゐる岐陽驛江西間は自動車が晝夜發行で往復するが何時も滿員である兩月中の浴客數は實に一萬人と註せらる何樣設備不完全の爲に所生上不安であるから當局では巡査を派遣して取締つてゐる江西より七里の地東松面穀新里と稱する漁場がある此海岸一帶には貝殼が無盡藏で此程同地に貝殼製造工場が出來た平壤鎭南浦其他より註文殺到の盛況を呈してゐる又穀新里は天然の港灣であつて海水浴場こして最も適當の地である江西邑內より同地までの道路は極めて平坦で自動車の運轉が出來る西鮮地方には海水浴場に適した處がないから此處に相當設備したなれば平壤鎭南浦及各地方から浴客が押しかけて來るであらう

鮮農又復窮迫

【奉天】七月上旬から降り續いた雨は水田經營者に少からぬ打擊を與へた新民縣方面では今尙減水せず水稻は泥水に沒して葉末さへ認められないと云ふ有樣公大堡子附近の鮮農民も此厄に遭ひ非常に窮迫の有樣で總領事館へは每日多數の鮮人が押しかけて救濟を請ふてる有樣は悲慘である

木浦商議逐鹿戰

早や肉彈戰に入った　數日の間が觀物

【木浦】木浦商業會議所評議員改選は早や目睫の間に迫り最初より立候補の意志あるものは勿論イヤニ自適して他の勸誘已むなく出馬し吳れん底の風を裝へる所謂思はせ振り屋なるものも期日の切迫につれて化の皮を現し折柄の炎暑にも拘らず極力運動に從事しつゝあるが何にをいふにも地方のこと、て顏振れは何時も略ぼ同じく又一二顏觸れの變つた所で別に變り榮へもせず大抵は僅な點數で當選するを例とせるが但本年は有權者の數一兩年前に比して著しく增加し（總計三百十八名內鮮人七十四名）爲に一時は評議員の數を增員しては如何この議さへ起りたる程なれば期日間際に至りて案外隙期以上の競爭を見るやも測られず兎に角此の數日間こそ見物なりこいふべし尙競爭者の顏觸れを並ぶる前、現評議員の氏名を左に掲ぐべし

木村健夫▲村上直助▲奈良次郎▲排山浚之產▲釜淵井▲入江股三▲沖永榮助▲山內平助▲呼子直七▲內谷萬平▲李祥圭▲林俊洪

右の內木村氏は既に辭退に決し山內內谷兩氏は辭意ありこ傳へらるゝも四圍の事情上結局出馬の餘儀なきに至るべく

他は今日の所

異動なきもの、如し新顏こして見るべきは石森敬治、辻川德太、伊勢仲輔、岡村又次郎、山本萬次郎の五氏にして其中山本氏は目下躊躇の色あるもの、如くなるもツマリは周圍の形勢こ友人の勸誘默し難く蹶起を餘儀なくさるるに至るべし一方或る一派は渡邊彌太郎氏を推さんご躍起運動を試みつゝあり氏亦食指大に動きつゝあるもの、如くなるを以て必ず

立候補を宣明

すべく其他更に二三新顏の出現を見るやも知れざる形勢にあり次に鮮人側は前記李、林兩氏の外に候補者こして三名あり結局三名の超過なれば之れ又一波瀾を捲起するに至るべく何れにしても最早白旗動き陣鼓の鳴るの肉彈戰に入れりこいふべし

全南知事着任

直に管內巡査

【光州】新任全南知事元應常氏は十八日着任翌十九日自動車にて各方面を歷訪二十四日木浦に赴き夫れより管內を巡視すべし

仁川作振會は徹底的に其の達成を期する

先づ海水浴場の設備に就て議を凝らした

【仁川】仁川繁榮策こして最も緊要なる諸問題の實行解決を期すべく仁川の名譽職を中心こして之に市內の有力者を加へ仁川作振會を組織し其の目的の貫徹を計る事こなれるは既報の如くであるが廿三日午後四時三十分より

會議所樓上に

名譽職員會を開き會の成立に關し打ち合せした、萩谷氏座長席に就て議事に入るこ先づ問題は此の作振會を廣汎的に而して又永久的の存立こすべきか或は又一時的にして一問題に限局すべきやに就いて意見交々起り容易に決せず堆氏が一問題限局說を出せば藤井氏は廣汎的永久說を說き白神氏藤井氏の說に贊意を表すれば拔谷氏亦

堆氏の提案を

是なりこ贊し兩說下らず座長は此の根本問題に就て決を起立に問はんこしたが加來、吉田の兩氏は明せずして同時に鳴くこ叫ぶ、加來氏諄々こして宜しく熟慮研究せられたしこ注意を促し田氏亦提案者こして其の所懷を述べ結局休憩後會議に入つて雜談的に進行道行き甚だ長くして漸く根本問題の決定を見た、即ち其の目的を局限して

單に焦眉の急

に迫られ而して最も可能性の濃厚なる海水浴場問題を提げて其の達成を期する事に決し之こ規約の制定に入る、之こ同時に其の實行の人を選むで專ら之が達成に盡力せられん事を諮り加來氏の提案で現會頭前會頭前々會頭に副會頭を入れ更に後藤新報社長を推して合計六名が專ら其衝に當る事に異議なく決定即ち

左の實行委員

を選むだのである

吉田秀次郎、白神幸一、萩谷管夫、永見京造、張稹佐、後藤連平の諸氏

因に規約其他は之等の諸氏に依つて制定する事こなり其の目的を變更して

一、賢額せる仁川海水浴場の速成を期する事

二、京仁間電氣鐵道の速成を期する事

の二項に改めた而して本會の目的を達成する爲に要する諸經費は會員一名十圓宛を支出して

當分の費用に

充てる管であるが其の目的が京仁共同の福利こ繁榮を期するに在るを以て京城有力者を名譽顧問に推薦する事こし決議一切の事項は前記の諸氏が實行を一任せられた尙ほ實行委員は前記六名にては小數の嫌ひがあるこ云ふので更に十名に增加する事こし之等は委員に一任追つて通知すべく決定した

平北虎疫豫防

【新義州】上海に發生せる虎疫は猖獗を極めつゝあるを以て其の病毒の何時鮮內に侵入するやも計られざるを以て平北警察部衛生課に於ては義州、新義州龍岩浦等船舶の交通頻繁なる地方より防疫を開始すべく目下其の準備中なり

方面防疫協議

【新義州】黄海道及平安南北三道に於ては方面防疫實施の計畫を樹て二十七日頃平南道廳に於て打協議會を開催の答なるが方面防疫こは隣道に傳染病發生の際各其の境界を守り協力防疫を爲すをいふこ

朝鮮人の古老は日ふ『此の冬は寒い』

田舍では太平洋會議を知らず　秋の收穫を悦んでゐる　素晴らしく上景氣の成川邑

平安南道警察部　佐伯高等課長談

百二十度こ云ふ炎天の下を此程來成川江東地方に出張視察中であつた平南警察部佐伯高等課長は日に燒けて歸つて來たが二十三日元氣よく語る

成川郡は穀物が產しない代りに煙草が盛んで各面各里共相當の成績を擧げてゐる又

煙草の產地

であるから最近邑內に專賣局出張所が新設され又官舍も新築中なので非常に活氣を呈してゐる。又是を見越して旅館は增築するやら料理屋は新に開業するやら、所謂開に咲く白粉の花も移し植られて素晴らしい景氣を呈してゐる

それに憲兵隊もあり守備隊もあり內地人も可なり入り込んでゐるから

大抵の物資

は輸入されてゐる。又江東郡もお隣の成川郡の影響を受け財界不況の折にも拘らず上景氣であるが昨今は又旱天續きであるが先頃來順調に雨が降つたので畑作は一般に良好である秋の收穫は昨年に比し遙に良好であらうこ豫想されてゐる敢て成川江東兩郡こ云はず管內一般の民心は表面頗る平穩である。又

衛生狀態も

良好で、每年八月には多數の傳染病患者の發生を見るのが例であるが本年は酷暑の割に患者が尠いそれだけ衛生思想が普及されたものこ悦んでゐる。例の太平洋會議に關し不逞鮮人が鮮內に侵入するの或は會議には獨立を請願するのこ不穩な說を流布するものもあるが田舍では知識階級の朝鮮人ですら

太平洋會議

は何處で開かれて何を議するかそれさへ知らぬ者が多い況して一般の農民が此趣事に騷ぐ筈が無い。一部偽にする者の宣傳を眞に受けて不穩說を流布するのも困つたものだ。朝鮮古老の言に依れば本年は珍しい酷暑だけに此冬は非常に寒さが嚴しからうこの事である云々

寺と寺この啀合ひ

馬山海祭り主催の魂膽から『公私共に絕交』は仰々しい

【馬山】本月七日夜開催した馬山の海祭り燈籠流しが起因こなつて一の忌はしい馬山各宗僧侶の啀合が始まつた

馬山の寺院

には眞言、淨土、禪宗、眞宗、日蓮の五宗五寺院の外に孰も維持困難を告げて中には隨分無慘な生活を送り居るものもありこ今回の馬山海祭りは眞宗の福壽寺住職光英師の主唱に成り朝鮮日報の後援馬山官民同情の下に進行したものであるが

此の光英師

は壯年にして頗るの精力家活動家で寺院も漸次隆盛に向ひ他宗院より常に嫉視さるゝこの風說あるが光英師は今度の海祭り燈籠流しを主催するに當つても失敗後の責任の罪からざるを深憂の餘り他寺に何等の交涉をも爲さずして如此の主催を發表した然るに馬山に馬山佛教各宗協和會なるものありて同會規には寺院が何事か主催する場合は一應協和會に提案し其の協贊を經て行ふること、なり居るさかに拘らず一言の挨拶もなく主催を發表したるは會規を無視し各宗を蔑如するものであるこの意向の下に他の各宗寺主は突然海祭りに反對を唱へ之が妨害すべく運動を開始し四日臨時總會を開き席上の協議の結果馬山佛教協和會員木村敬雄、大橋俊宏、三宮隆晃、岡本潮照、の諸師連名で『八月七日當寺舉行の海祭りは馬山佛教各宗協和會則に違反す依て當日の參列は謝絕す』この決議文を光英師に交付した光英師は此書面を受けたに拘らず進んで各寺主の諒解を求めんことに努め懇談協議する處あつたが頑こして前說を飜へさずこ光英師も已むなく

其夜は鎭海

より各宗の院主を乞ひ來りて法要及燈籠流しは當時報道せる通り大盛況裡に濟んだ然るに市民の多數は馬山僧侶が同夜法要に參列せざりしは其意を得ずこ爲し一時は各宗の信徒迄も攻擊の矢を放つに至り其の反面には光英師に同情を表するものもあるに至つた於是乎

各宗僧侶は

多衆を賴みて光英師を壓迫せんこし八月更に連名を以て『自今公私共に絕交すべし』この書面を送つた光英師は各宗は何故に此迄自分に脅威を加ふるにやこ其身の不德を痛嘆し爾來謹慎を表して是非を市民の輿論に待つこゝして居るが何にしても

靈界の超人

こして自任する僧侶が俗よりも俗なる此の睨み合ひは醜くの外はない

公設市場開始

【群山】群山公設市場貸店舗の人の決定せるは既報の如くなるが來る九月一日より愈開店の運びこなれり

木新二十二週年

祝賀演藝會盛況

【木浦】同業木浦新報は創刊以來二十二周年を經且つ光州日報併合後三周年に相當するを以て此の機會に於て一大發展を試むべく活字を全部改鑄し從來九段制のものを十二段制に改め二十日より面目を一新して江湖に見ゆるに至りたるが同社にては之が自祝の意を表すべく廿、廿一の兩日常盤座に於て演藝大會を開催し一般識者を招待觀覽に供したるが兩夜とも非常の盛況を呈したり

太平洋問題講演

【平壤】二十五日午後七時より平壤公會堂に於て太平洋問題及軍備縮小問題につき講演會を開催することゝなりたるが目下確定せる出演者は左記六名なり當日は飛入勝手たるべしこ

大橋恒藏、內田錄雄、平井內務部長、在間行太、藤岡二三、吉莊仁太郎

同化融合の講演

【新義州】內鮮融和を目的こする大東同志會長鮮于𤨭氏は二十八日來新し公會堂に於て同化融合に就ての講演をなすこ

平壤短歌會新設

【平壤】平壤中學校職員東守門及本社支局長矢橋小葩兩氏發企こなり今回平壤短歌會を組織し每月一回例會を開催の筈なるが來る二十八日正午より大和町番頭寺に於て第一回例會を開催する事となりたるが同好の士の參加を歡迎すべしこ猶は席上伊勢物語の原歌及び北原白秋氏新作歌集雀の卵に就き各自の批判あるべしこ

銀行會社

朝鮮商工出張所設置

【平壤】本社を有する朝鮮商工株式會社では襲に京城南山町に出張所を設け專ら京仁間の取引先この聯絡を取るため社員をして每日兩地間を往復させてゐたるがまだ更に一層顧客の便宜を圖る目的で近日仁川に常設出張所を開設するこいふ（平壤）

地方集會

▲江原道知事披露宴　江原道知事は春川郡內官民有志八十餘名を招待し當地物產陳列場二階に於て盛大なる披露宴を開催せりこ（春川）

▲功勞徽章授與式　平安北道廳に於ては二十七日午前九時より朔州郡所屬巡查趙化龍氏に對し道會議室に於て警察官功勞徽章授與式を擧行すべしと（義州）

地方人事

▲亥角全北知事　來る二十六日新任挨拶の爲め群山に來るべし（群山）

▲熊本利平氏（全北熊本農場主）此程東京を發し京城を經て八月二十一日群山着當分滯在（群山）

▲金谷若太郎氏（大田支廳書記）今回公州地方法院大川支廳詰を命ぜられ廿五日赴任の途に就くべし（大田）

ゴシップ

【平壤】この程平安南道廳會議室で道廳員こ普通學校教員合作で朝鮮語學會が開かれた▲當日は會長である平井內務部長が不在なので松澤地方課長が會長代理を勤めるこゝなつた先づ松澤君が流暢な鮮語で以て開會の辭をやつてのけ一同を煙に卷かした▲次は來賓總代こして田中警務課長が同じく鮮語でサラ〳〵こ水の流るゝが如く述べる▲後は一々指名されて負けず劣らず技倆を見せたが中にも『道廳門』君の虎こ狐の話▲永束坂井君の田舍に行つての話▲生徒募集德川野田君の講話こ其釋義▲道廳間澤君の語學は大切である▲同大森君の私の希望▲なぞが最も上出來であつた▲終つて殿理事官から當日の出來榮に就て講評を試みた但鮮語を知らない筈の松澤地方課長が閉會の辭から休憩宣告乃至閉會の辭をやつてのけたのは今に疑問こなつてゐる

生徒募集

別科生徒二十名

入學出願期　九月二十日限

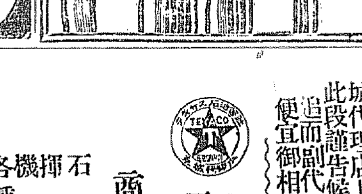
詳細　八月廿四日以降本府官報

仁川松坂町　遞信局海員養成所

最高級品　（外）（G）（内）

タイヤー及チューブ

人力車自轉車及三輪車用



內外護謨合資會社

神戶市宮原通五丁目（電話本局三五四一番　長三五四三番）

強胃消化錠　マーゲン

本舖大阪　[illegible]藥房

清心丹（せいしんたん）

高木

鐘入廿錢　桐函入德用　壹圓參圓五圓　袋入五十錢　廿錢十錢

過飲食嘔吐下痢船車醉雜の場所の不快等の應急劑口中清凉氣分爽快胃腸を健にし惡疫豫防に効有り

元大坂町　東京日本橋　高木與兵衛　振替東京六八

結核性疾患に卓効ある!!

栗本醫學博士　齋藤醫學博士　增山醫學博士　土田醫學博士　諏訪醫學博士　阪井醫學博士　實驗御推奬

正しき補血强壯增進劑

グヤコールブルトーゼ

本劑の効用

ブルトーゼに可溶性グアヤコールを抱合せしめたるものにして有機鐵〇、三%グアヤコール二%を含有する最新製劑にして佳快なる芳香と甘美なる風味を有し小兒と雖も好んで服用す

服用劑甚なる咳嗽を速に鎭靜し咯痰を減し咯痰中の結核菌數を大に減少し盗汗を止め結核病竈に對して著しき營養の補給をなす作用を呈し且食慾を非常に增進し以て諸症緩解し體力を增大し一般狀態大に改善す其他呼吸器に於ける總てのカタール性疾患殊に急性慢性氣管支炎喘息百日咳肺炎肋膜炎等に用ひて實に驚くべき卓効を奏す

種類及賣價

補血强壯增進劑ブルトーゼ　神經性疾患特効劑アルゼンブルトーゼ　呼吸器系疾患特効劑グアヤコールブルトーゼ　ヨードブルトーゼ　健胃補血强壯劑キナブルトーゼ

各種共小瓶二五〇グラム入

各地藥店に販賣す萬一品切の節は本舖へ御注文を乞ふ

說明書實驗錄進呈

發賣元　藤澤友吉商店　大阪市道修町　東京市本町　京城府

謹告

弊店儀從來漢江通四番地ニ於テ營業罷在候處米國テキサス石油販賣組合ノ事業擴張ノ爲今回米國テキサス石油會社京城代理店トシテ左ニ營業開始仕候間一層ノ御引立相願度此段謹告候也

追而副代理店及御小賣御希望ノ方ハ至急御申出被下度便宜御相談ニ應ジ可申候

米國テキサス石油會社　京城代理店

京城府南大門通四側（小杉商會上）　電話長一八七番

商品種目

石油　揮發油　機械油　各種グリース　燃料用重油　アスファルト　道路用ルーフイング　石油副產物一切

組合員　辻本嘉三郎　山岸富雄　古舘又市　天日常次郎　荒井初太郎

支配人　中野介三郎

相談役　ウイリヤム、エツチ、エバンス

到る處有名なる藥店及洋酒店にあり

滋養強壯

カンウポートワイン

大阪天滿

和田常商店洋酒部

お祝ひに
(廿四日朝齋藤總督は昌德宮に參向祝詞を申述べた)

需要が激增して 氷が非常な拂底
貯藏所で氷の奪ひ合の有樣で日每に値段が上る

氷！氷！今年は土用が濟んでから滅切り暑さが加はり每日九十二三度から五六度の間を上下し殊に例年夜に入つて氣溫低下し

涼風 徐ろに吹いて晝の暑さを忘れさするのが例であるのに、今年は深更に至るも風死して其の蒸熱さは譬へんに物なく、之れがため氷屋やアイスクリームの繁昌は素晴らしいもので氷一杯を飲むために却て客の混合で汗ずつくりになると云ふ始末。

お蔭 で府內數百戸の氷屋は忽ち氷成金になり濟まし、利を見るに敏い小商人は本業をソッチのけにして煙草屋も下駄屋も下宿屋も氷店に早替りし本業よりも內職の氷の方が繁昌すると云ふ素晴らしい勢ひである

京城 府內には今春資本金五十萬圓で創立した南山町の朝鮮天然氷株式會社と外に漢江通り渡邊興三郎、旭町河口萬藏、漢江通り鈴木小平治諸氏の各個人經營にかゝる天然氷の貯藏所があるが天然氷會社は今年の採氷は內地や釜山大郎方面に捌き

府內 に卸したのは五六千噸に過ぎず、京城府內の需要に對しては前記三氏が供給して居るが京城三十萬の人口が一夏に要する氷量は飲用冷藏用を合して約一萬五六千噸、卽ち四百三四十萬貫であるが、今年は結氷期に比較的氣溫が高かつた爲め

結氷 が薄く從つて採氷量が少かつた上に此の酷暑で需要が激增したので氷の大拂底を告げ、卸し問屋は勿論貯藏所でも東奔西走して氷の買集めに努め、一方一々需要者の注文の拒絕に困憊して居る狀態であると云ふ。從つて氷の相場は天井知らずに暴騰し數日前の飲用氷小賣值一貫十二錢乃至二十錢を唱へて居たのが

今日 では四十錢から五十錢に吊上り、此の天氣が續けば現在府內の貯藏氷は總計二三千噸に過ぎぬから氷相場はまだ騰貴するのみならず遂に品切れとなる見込みであるが今日の相場も三四年前虎疫流行した際に氷が拂底して卸値噸當り五十五圓を唱へたのに比べると未だ安いと問屋では云つて居る。天然氷會社でも來年からは倉庫に多量の天然氷を貯藏し府內の需要に應じ價格の調節を圖るさうである。

仁川の大奉祝會
奉告祭、大奉祝宴 煙火發揚、祠前の煙火

東宮殿下御歸國御召艦御入港の當日を以て市民の一大奉祝會を催ふすべき事は二十三日作協會の打ち合せの席上に於て決定、當日は仁川神社に奉告祭を行ふは勿論で御入港の時間には二十一發の煙花を發揚して皇禮砲に代るが其他の方法に至つては夜間は數百發の煙火を打ち揚げ或ひは炎々天を焦がす煙火を焚いて奉祝の意を表する等適當の方法を講じ市民は出來得る限り熱心に奉祝するの誠を盡す筈であるが其具體的方法に至つては左の實行委員を擧げて之れが總てを一任して散會した(仁川)

熊野、堀、高橋、米澤、川井田、井上、藤井、大石、朱命基の諸氏及び各新聞代表者

明治公債營業停止
原因は五十萬圓の缺損

明治公債株式會社は本年一月中大藏省より新規募集停止の命を受け爾後休業整理中に付目下の狀態調査を遂げたるが內部の醜態を暴露し

整理 に付地方人民は一般に注意を要すべし今其の內容を聞くに同社は有價證券割賦販賣の契約總高三百九十萬圓に達せるも營業振りに於て多々不堅實の點ありたるが

昨 年十月十八日より數日間に亘り大藏省に於て臨時檢査を施行したるに約五十萬圓の缺損を生し居る事を發見し之が御處置方を命じ次いで本年一月二十日附を以て突然營業停止を命ぜられ其の結果一時に內部の醜態を暴露し

同 時に契約滿了者に對する公債交附不可能の狀態に陷り之が善後策として重役會議株主及全國重なる代理店會を開き整理確立の方法並資金の調達方法等に就き協議したる結果大體に於て資本金を一百萬圓(現在廿萬圓內四分の一拂込)に增加する事に

意 見一致して其の準備中なるも財界の不況は其の極に達し居るのみならず一面會社は財界に於て信用を失墜し居るを以て豫期の如く進捗し得るや否や逆睹すべからざる狀態であると云ふ

對岸の馬賊蠢動す
露式銃及支那銃を持つ

最近其の筋に達したる情報に依ると對岸馬賊の跋扈は相變らず素晴らしいもので臨江縣八道溝に出現した馬賊は頭目海龍の部下百廿名で各自露式五連銃及支那式單發銃等を攜帶し商店福永合を襲ひ現金二千五百圓と洋牛二頭を强奪し牛は直に之を屠つて食糧となし二日間滯在の上奧地に引揚げたが逃走後に至つて出動し隊長王某外八十名は追跡したる一齣をなしたるも形式のみであつた又撫安縣石湖溝には前記海龍の部下卅三名突然出現して三三の家屋を襲ひ現金二千三百圓を强取の上王醫師を入質として持去りしが其の際二千圓提供せば之を放還し然らざれば殺すと脅迫したといふ、臨江縣七道溝には馬賊頭目夏王任は八十名の部下を從へ之亦襲擊を擅になし現金一千三百圓の外阿片煙膏三百三十兩を提供せしめ引揚げたが官憲は之が討伐の協議を重ね居るのみで容易に出動をなさゞや逃走後に影蹤を紙取り居る事とて民心頗る洶々たりと云ふ

僞豫備中尉下關に捕る
金を掏られた金を借せ

此程下關水上署へ自分は朝鮮平安北道江界郡別河里材木商住田慶次郞(三二)にて豫備步兵中尉であるが今回勤務演習に召集されて歸省し服務解除となりて歸鮮の途中廣島間の列車中にて切符及金入を掏取せられた爲め歸鮮する能はざれば隊長の證明を得て旅費を貸與せられ度しと申出たが言語不審の點あるより取調べの結果更に軍籍に關係なく旅費に窮したる爲め官名を詐稱したる事判明下關署へ引渡した(下關電報)

御命名式のお祝ひに 李王家の御賜饌
賓客は齋藤總督に大庭朝鮮軍司令官

廿四日王孫殿下御命名式當日午前十一時半李王家に於ては齋藤總督及び大庭朝鮮軍司令官を招待し李王殿下の御賜饌を賜つた、當日は水野政務總監も伺候する豫定なりしも總監は目下北鮮視察中の爲め代理を以て御祝詞を言上した

蠶種講習所同盟休校

南山麓蠶種講習所在校生は教授不親切の故を以てストライキを始めた講習所長は首謀者五名を停學せしめ一時小康を得たが更に在校生一同再び休校止むなく全生徒に無期停學を命じた當局に於て前後策攻究中(晉州)

飛行機衝突
操縦者負傷

【所澤電話】所澤航空學校甲種學生小野崎中尉は廿三日午前八時過ぎスパット式二千四百十五號機を操縦して飛行し着陸せんとせし刹那場外に打つかり飛行機を大破し中尉は下唇に裂傷を負ひたり

功勞記念章授與式

功勞記念章を附與された京畿道巡查柳昌烈氏に對し二十四日午前十時道警察部に於て之が授與式を舉行せり

不逞漢百圓を強奪す

本月十七日平北楚山郡豐面龍興洞李炳龍方に拳銃を携へたる三人組の不逞漢侵來家人を脅迫して現金百圓を奪ひ去れる由目下犯人嚴探中(新義州)

漢江哀話 欄干に佇む女 (2)
彼女は理想を棄てゝ結婚した友達を罵しつた

彼女が三井物產會社の女事務員になつてから一年の月日が經つて丸山の櫻の夜櫻は土曜の妓と妍を競ふて咲いた。學校友達の中でも早い人達はそれ〳〵に嫁附いて行つた。學校にゐた頃理想の結婚だの、結婚は相互の性格を了解し趣味の合致を待てからでなくちや…と言つてた人達は一年も經たない間にそんなことはけろりと忘れた樣に必ず音樂趣味のある若い醫師とでなくては結婚しないと言つてた文子があんなにまでして金が欲しいものか知らと美くしい眉を顰めてゐた土地で高いこと評判の吳服屋に緣ついたり高商の學生で文學趣味の仲間の綺品で背ふワイルドを極端に讚美してゐた靑年と可成に近くしてゐて世間でも仲間でも勿論二人の何れも近く結婚するであらう、又二人は結婚するより他に二人の最後の解決はあるまいと豫期され、必ずさうならねばならぬ必然の運命の線にあつた美千代の親しい富子がその年の暮れに誰にもこはりなく米國から歸つて來た農園業者と結婚して永い間お互に熱い愛と熱ことを交してゐた綺品を路傍の人のやうに見返りもせずに。米國に歸航したりしたことが熱情に燃ゆる彼女を腹だゝしたり憤ごうらせたりしたその頃に彼女は若い人達の集まる席上で口汚く彼女達の無節操を罵しつた

美千代さん

『文ちやんも富子さんも、よくも〳〵あゝした氣心も知らない人達と能く落して行けるわ、妾だつたらとても一日だつて我慢はしきれないわ』

ある日その母は彼女を呼んでそして高島から彼女を貰ひ受けに來たことを話した末

『どうせお前も一度は緣付かねばならぬ身體、あの人なら實直だし、氣質だつて家の父さんもよく知つてるし、斯うした良い緣談は妾たんさない樣に思ふが――』

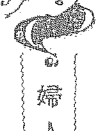
こ話し出した。流石に美千代は我れと我が顏の濕るのを感じたが高島の性格は彼女の氣に染まなかつた。

『あんな躊躇屋は妾は嫌だわ、母さん』

素氣もなく彼女は言つて退けた彼女が斯う素氣もなく高島からの緣談を辭つたのは彼女は彼女の趣味の友達の仲に二人の男性を小さい胸に描いてゐたからであつた。

その一人と相識つたのは彼女が職業婦人として會社の事務員になつてから彼女達は晝食時になると會社の人達は皆一緒に食堂に集まつて來た、係が違ふ爲に彼女とは一日中たゞこの晝食の時間丈けしか逢はないので彼女は久しくその名さへも知らなかつた他の若い人達が噂き廻つても男は何一つ喋るでもなく獨り、むさ〳〵と食事をしまつてさつさと二階の貿易部へ歸つて行つた。その秋縣下の同趣味の人々の集會が催された。その席上で彼女は支店長から紹介されて初めて言葉を交した。それは土地の文藝雜誌『鄕土』で久しく文學の上では彼女の記憶にあつた岩尾雅花であつた。土地の高商を出て久しく上海支店に行つてゐて前年歸つて來た男である、むつゝりした彼の態度は同期生達が口ミお世辭でさんざん拍子に出世して行くのに彼はそれを別に何うしやうとするでもなく暇さへあれば獨り家に籠つて原稿を讀み耽つてゐた、どちらかと言へば憂鬱なそれでゐて非常に情熱のある男である

婦人と社會



三坂通りの孤兒を訪ねて【下】
愛に渇してゐた園兒達は慈父母の溫かい手に抱かれて

父母達でさへ怪じられる樣な昨今の轉氣、斯うした時候では殊に其の健康狀態には氣づかはれる處であるが三十餘名の中、漸く一人の日當を變ゆるのみで他は皆極く非衛生的な鮮童といふ狀態であるが、現在一人の病者もなく、先きに一人の發達不良であつた者さへ今は全く健康體に復して一般兒と共に盛に飛び廻つてゐる、それに甚く直接保育者を持たないで愛に渇してゐた園兒達が慈父母に勝る付田氏夫妻の入園を見て子供心の喜び限りなく夫妻の顏を見るなりとびついて、お父さんお母さんと呼びかけ直にお父さんお母さん、或は其のまゝの日本語で、オモニ、アボヂと連呼して附纏ひ妹に仲間に入れてくれと催促して又共に興がり、の美しき感情の養ひにさされて每夕べくの食後の遊戲なる每ごは實に無上の喜びで姿される樂の聲と共に、小學、普通兩學校進學中の都合五人の園兒が手を取りて三十名の兒童打交りて樂しく種々の唱歌に遊戲が演ぜられ、宛らなる地上の樂園を現出するのである それに又付田氏入園以後は先づ服裝の改善を行ひ、昨今では一般日本家庭の子供に於て見る樣な簡易服を用ひ、却て一般鮮童よりは綺麗である、今又たき子夫人は頻りに冬着の考案中で出來得るならば家庭廢物などを貰ひ之れに充當したく、次は食ふ事の一切に亘り、臺所の設備から食料品、食器等順次理想の下に改善の步を進め樣と言葉の端にも他意なき愛の心がみなぎつてゐた

金融組合成績
平南の近況

……十七萬二千四百九十八圓組合員貸付金は土地改良耕作資金として……數一萬七千八百四十一人なり之で幾分充增加しつゝあり預金の……を六月末日現在に對照すれば貸割合に振はざるは全く旱枯罹の……

支那人と質屋
新に統一機關組織

大連に於ける支那人質屋……たるを遺憾とし今回營業者間に於て……は若不便を除去し且つ斯業の向上發達を圖る上に於て之が統一……

兩將軍通過す

【奉天】……

哈市軍情調査
町野顧問北行

……日中に北行せしむる事とした、司令部からも武官一名……

……校教員及雇員六十六名に對し朝鮮語の乙種試驗をなす由なるが委員長は磯野內務部長委員は……

……萬八百六十七人合計一萬千二百六十一戸六萬千五百六十一人にして其主なる職業別を示せば內地人は商業は十六戸四百五十二人を最とし官公吏三十二戸六十二人農業二十……

連絡船乘客

○廿三日朝入港高麗丸船客一等(二十一名)淸水德行、大倉米吉、宮道三……

駒印ウヰスキー

▶廉價大賣出し
廣告
事務服、雨除外套エプロン
厚司、全マント、前掛
男子小學生服、商人外套、スボン
女子改良服、短袴、シャツ
人車膝掛、ユニホーム(庭球用 野球用)
其他各種
綿紙衣服各種
調製卸小賣
調製ハ特ニ入念ニ致シテアリマス地方ヨリ御注文ハ代金引換ニテ送リマス但シ送料實費申受マス、五枚以上御注文ニ對シテハ特ニ割引致シマス
▲見本及値段表ハ御申越次第進呈ス
㋙古原兄弟商會 仁川宮町二十一番地

神經衰弱・不眠症特效
カルモチン
持久するも胃障害習慣性副作用を呈せざる優秀なる鎭靜劑として神經衰弱。ヒステリー。神經性不眠に廣く賞揚せらる
粉末及錠劑あり說明書郵呈
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

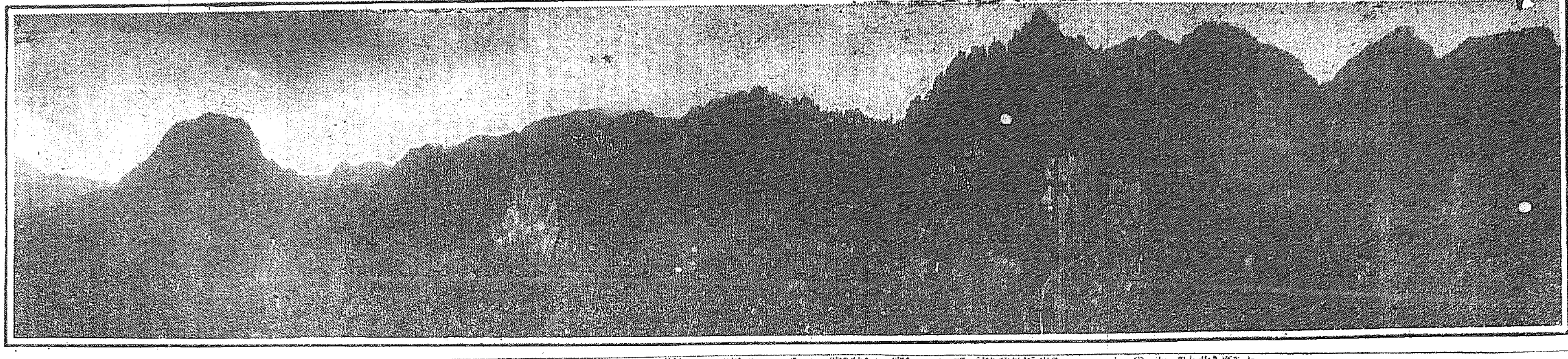
京城明治町二丁目
周易家相 岡村介石

赤玉ポートワイン
美味といへば葡萄酒
葡萄酒といへば赤玉
其名に喜びの色あり
愛すべきかな赤玉！
滋養といへば葡萄酒
葡萄酒といへば赤玉
其名に盡きぬ力あり
親むべきかな赤玉！

類似品多し●赤玉と御指定を乞ふ

臺灣總督府專賣局方劑
朝鮮總督府法定消毒劑
消毒防臭劑
登錄商標
後藤デシン
殺菌力の偉大なると防臭力の確實なるは諸官廳の試驗に依り明瞭にして本劑の最も誇りとする處であります
後藤デシンは至る處信用のある藥店に販賣してゐます

整腸常備藥
ラクトスターゼ
本劑はメチニコフ博士の腸內有害菌驅除に最も良好なりと稱へたるブルガリア乳酸菌製劑にして、同博士の以て最良となせる眞正ブルガリア乳酸菌を生活狀態に於て保有す。本劑は腸管內の異常醱酵乃至腐敗を防止し、膵汁並に膽汁の分泌機能を調節し、蛋白質の消化吸收を佳良ならしむる作用あるを以て腸疾豫防及治療劑として多數實驗家に賞用せらる。(文獻乘あり進呈す)
注意 藥效確實なる乳酸菌製劑は三共發賣のラクトスターゼに限る、類似品あり、乞御留意。
粉末、錠劑の各種あり 全國各地有名藥舖にて販賣す
本社 東京日本橋區室町
出張所 大阪淡路町
三共株式會社



金剛山畫報
毘盧峰の絶頂より玉女峯を望む

金剛山探検旅行

荊を分け木の根岩角を傳ひ 殆んど猿の樣に霧ケ谷宿營地から八潭奥地の盜掘跡まで（上）

太古以來の仙境人間の眼前に展開す

特派員　光永紫潮

九日假ヶ谷宿營地から金剛の最高峰毘盧峰の絶頂を踏破し更に北に下つて新羅朝の往時を語る麻衣太子の墓を訪ひ東に聳立した玉女峰並びに世尊峰の連山の峰又峰、谷又谷を越めぐりした一行は午後六時漸く

八潭の奥地 三里の個所

世尊峰の一部にある水鉛盜掘の坑道のある山龍に天幕を設けた我等の京城を出發する以前この連峰の蹴破は殆ど玄人筋の人達でも不可能であると斷定したものであつた。盛實此の日の行路は溪谷に出づるかこ思へば胸の摩する急峻な坂路を登攀し、荊を分け木の根岩角を傳ひに殆んど猿の木から木を渡る樣な經驗を演じて初めて此の難關を蹴破したものである、此の谿谷に天幕の波み結んだ隊員一行は金サバン以外に此の地の理を知つたものがないので之を先達にその足跡を辿ることにした、午前七時一行は炊事班長格の天野さんの味噌汁で西瓜を打ち八時半盜掘の坑道を見る黝暗色な花崗石の岩壁に坑道が堀られて數丁もゆくこ

薄暗い八疊

敷き位な一大岩窟がある、此の窟には下に岩根漏る清水が可なりに溜つてゐる岩窟の中に生木で拵へた粗末な梯が岩に向つて立て懸けてある盜掘はこの梯を上つて鑛石を採取するのである誰もゐない窟の中は寒冷を覺ゆるまでに凉しい試みに此の梯の上に登つて見るこ薄暗い光りにもそれこ知らる、燦然こ光るのは軟かい鉛で水鉛鑛である。同行した佐藤温井理警察部長の話に依るこ一昨年あたり水鉛の價の高かつた頃は數百人の盜掘者が盛に此の官鑛に抵抗して盜掘したさうだが今日では水鉛の價が低い爲めに三四名づゝの極めて小規模の盜掘が行はるゝに過ぎないこのことである、前夜一行が窟に就いてから

數刻してから怪しい鐵

槌の音を聞いた、盜掘だらうこ言つてゐる裡にその響きはピタりと止んで更に又聞ねなかつた、彼等は人の姿を見るこ仕事を止めて直近くに設けた岩壁の間、普通人には到底見判ぬ彼等の隱れ家に姿を潜め人の通過するのを見るこ更に又岩窟の隱れ家を出て盜掘するさうである。午前八時半金サバンは八潭の上流に出づる爲め胸つく坂を見かけて一歩は又一歩を踏んでゆく先達の鮮人人夫はテンヤチンヤこ懸け聲しながら岩角を踏んで行く寄近く佐伯の間を分けて行くこ九龍淵の上流の溪谷に達する一行は勇を鼓して九成峰の絶頂に向つた、足場は總根錯節した松柏の根こ岩こである

懸崖を登攀すること十

餘丁二時間を費して九成峰の嶺の頂に達する、双眼鏡を手にすれば遙なる東南の彼方に彩霞峰の世尊峰が繪の樣でありその後に集仙峰の連峰は遠く紫に霞んでゐる、冷やかな涼風は颯々こ我等の襟を撫て行く、たゞ此の涼風の味はじだけでも我等は滿足である、しかも此地に立つて見渡す所、皆奇岩の部落、大自然の巨匠の手に成つた溪谷など俗塵の君には千萬金を積しても斯かる天界の快感は味はれない、此前夜午前三時の氣温が驚く勿れ攝氏三十度まで低下する、九成峰の頂で氣温を計つて見るこ午前九時七十度である、一行は此高地で約卅分を休憩し鮮人人夫を先導に八潭上流を志した、金サバンは道のない

荊棘の間を押し分けて

谷間をさして下つて行く谷間へ谷間へ東南に九龍淵の上流に添ふてゆくこ三里餘一行は八潭の眞頂上に辿り著いた、懸涯五百餘尺の眼に物凄いまでに澄徹した八つの水盤は滿々こ水を湛へてゐる、この間に松柏、楓樹が斷涯の間を色彩する、實に絶勝である、八潭を探勝した隊員は更に瀬の道を南進して一里ばかりで森林の中を東に向つた、谷又峰を越へて未だ世に知られない一大岩石から出來てゐる金剛門に達した一歩は又一歩登つてゆく、世尊峰の一部である斷涯を登ること數時間一行は突き立つた樣な岩石の斷層を見せた中間に巨大な自然岩から成つてゐる一大石門を發見した

東宮御歸朝後の御日程

御歸朝奉迎に付宮內省を始め府知事東京、京都、横濱市長等參集協議

【東京發電】東宮殿下御歸朝奉迎其他の準備をなすため此の程宮內省は東京府知事、東京市長、京都市長、横濱市長を參集せしめ會議を開きたるが其結果決定せる御歸朝後の日程は左の如くなり

三日　兩王子四內親王御對顔、御前御成伺候
四日　宮中賢所皇靈殿神殿御參拜報告、明治神宮御參拜
四日午後若しくは五日　日光行啓兩陛下に御對顔
七日　還啓
八日　東京市長の御歸朝歡迎奉祝會御臨場つき赤坂離宮に於て各國務大臣外外國使臣、陸海軍文官等に對し御賜宴一週間
十二日　伊勢大廟、伏見桃山御陵に報告のため行啓
十五日　京都市長の奉祝歡迎會御成

文部省から 當日訓話をする樣に

各地方長官に通牒す

【東京電報】文部省にては來る九月三日御歸朝あらせらるゝ皇太子殿下奉迎に關し今般各地方長官に對し管下の各小學校兒童に對し當日學式の上訓話等を爲し且つ皇太子殿下の御安著を祝ひ申上ける樣青年會處女會等も學校に參集し或ひは單獨にて祝意を擧ぐる樣にこの依賴の通牒を發したり

郵便局では 記念スタムプ押捺

御歸朝記念切手は九月三日から一齊に賣出

東宮歸朝記念切手は九月三日御歸京の當日を期し一齊に各郵便局で賣出す筈で記念スタムプも押捺する筈であるが京城郵便局の御當枚數は一錢五厘切手、三錢切手合計四萬六千二百枚、四錢、十錢切手二千四百枚でこの內一錢五厘こ三錢切手一萬枚、四錢こ十錢切手五六百枚を本局で賣捌き殘りは管內百七十ヶ所の郵便局に割當つる事になつて居る。記念切手は如上の四種で長方形にして上部に菊花章を置き其の兩側に[illegible]をあしらひ中央に洋上の御召艦を印出した同一圖案のもので一錢五厘は[illegible]色、三錢は赤色、四錢は[illegible]色、十錢は[illegible]色彩で區別して居る

無線電信で取扱ふ官報

東宮殿下御歸朝に就き御召艦及供奉艦に宛たる官報に限り無線電信に依り取扱ふことゝする旨遞信省より發表せり

東宮御歸朝の日 業を休んで奉祝

【釜山】既報の如く釜山府にては東宮殿下御歸朝當日たる九月三日には全市業を休んで一般奉祝の意を表し大なる奉祝典を擧行の計畫に決定し且つ各町洞總代人會或は商業組合等に於て目下餘興の下稽古に種々準備を進めつゝあるが當日府內各學校は夜間提灯行列を行ふ筈にて之が具體的打合せにつき釜山府にては二十二日午前十時より各學校長を招集し種々協議を重ねたり

木浦奉祝協議

木浦府尹は二十二日午後一時府協議員學校組合議員會議所議員其他公職に從事するもの數十名を府廳樓上に招集し東宮殿下御歸朝奉祝に關する協議會を開催したるが結局左の如く決定し次で府尹の指名に依り村上、奈良原、牛島、金源喜の五氏を實行委員に擧げ散會せり

李王孫殿下御名

二十四日午前十一時 鳥井坂世子邸にて發表

李王孫殿下御命名は御生誕第七日の今二十四日午前十一時鳥居坂王世子邸に於て行はせられたり御名左の如く同日宮內省牧野宮相の名を以て官報に公示せらるべし（號外再錄）

晉

御命名式當日 世子邸で御內宴

畏き邊より特に使を御差遣 御祝品を賜ふ

【東京發電】十八日午前二時三十五分御誕生の李王世子第一子殿下命名式は二十四日午前十時三十分鳥居坂御用邸に於て擧行高事務官以下參列、李王殿下より御使の李王職長官より御名記を李王世子殿下に奉呈する筈にて宮中よりも御使を差遣はされ祝品を賜ひ當日正午李王世子殿下には御內宴を催され梨本宮兩殿下をはじめ奉り井上宗秩寮總裁、關屋宮內次官、仙石事務官等も參列す

兩陛下の御祝品

二十四日畏き邊より御下賜

二十四日李王孫御命名に付き兩陛下には左の通り御祝儀を下賜せらる（東京電報）

一、羽二重　一疋
一、清酒　一樽
一、鮮鯛　一臺

三名共謀し 二千餘圓を騙取

遊蕩兒を取卷く惡漢等

忠南論山郡光石面旺田里李聖九（三）江原春川郡春川面衙洞里池[illegible]（三）京城府內孝子洞一〇一成益鎬（三）府內光熙町一の八鄭喜植（三）府內同居金敦德（三）及金鎭哲、金永西、朴京西等八名に係る私文書偽造行使詐欺事件は金川豫審判事豫審中であつたが此の程終了し中聖九、益鎬、恩植、敦德等は有罪として公判事實を廿四日京城地方法院の公判に付され其他は免訴放免こなつた、其の犯罪事實は主なる者が忠南論山の資産家李欽の一味の李鍾仁九の弟で遊蕩兒の稱ある聖九を京城に招致し益鎬等三名に紹介したる上兄の所有土地を利用して他から金員騙取を吹き掛け盛に勸誘をなし遂に聖九が之に應じた處から茲に

提灯行列を止め 小學兒童の旗行列

南山に煙火を打ち揚げ京電では花電車を運轉す

京城府の東宮歸朝奉祝

京城府の東宮御歸朝奉祝會は昨報の如く九月三日に變更せられ之が爲め提灯の調製出來ずむを得ず提灯行列は取り止めこなつたが其代りに市內小學校普通學校及び中等學校程度生徒の旗行列を行ふべく廿五日午後二時より府內小學、普通校廿二校の校長を招集して學校組合會議室に於て打合會を開く筈だが當日は南山公園に煙火の設備をなして朝より間斷なく煙花を揚げ夜は五分每に美麗なる仕掛煙花を發揚し又京電でも十數臺の花電車を運轉して景氣を添ふる筈である、尚既報の祝賀宴は吉松府尹、美濃部、商業會議所會頭、府協議會員、學校組合評議員、學校評議員、商業會議所議員、町洞總代等發起こなり景福宮內慶會樓で開催すべく參列會員三千名の見込で準備に着手したが參列希望者は本月末日までに會費一圓を添へ府廳庶務係へ申込まるべしこ

電話相場狂騰す

四つ番でも千二三百圓 電話成金を夢みるブローカー

京城郵便局の至急開通電話の申請は既報の如く初日以來大人氣で三日目の廿三日には新規加入申込二百六十二名

至急開通申請五百四名の多數に達し初日よりの累計が新規三千百二名、急設一千二百五十九名こいふ未曾有の景況を呈し龍山局の三日目急設申請者三十七名、初日以來の累計百六十八名に上つて居る、斯くの如く

申請者の殺到

するのは電話架設の必要に迫られたのもあるが電話相場が沸騰して四ツ番でも千二三百圓の相場を唱へて居る折柄こて慾の深い連中が電話成金を夢見て架設を申込むのが尠くない、中には六親眷族の名義まで借用に及んで一人で五六口も申込んで居る者がある由で局では廿五日

申込みを締

切つて約一ヶ月間を費し綿密なる調査をなし架設の必要に迫られた者のみに抽籤券を交附し抽籤の結果三百八十五名の當籤者に對して本年中に架設する筈である

共謀して土地を

騙し仁九所有の土地を擬に大袈裟な詐欺を企て洪[illegible]支廳で土地登記簿を閲覽し來り洪[illegible]の上[illegible]地の地番坪數等を調査し九名義[illegible]其他[illegible]山中にて印鑑證明書等を僞造し[illegible]を作成[illegible]しめ之にて[illegible]受付[illegible]明書其他公私文書を僞造し其の一通番七千九千

土地六十六坪

地所有權[illegible]記簿[illegible]其他の被害者[illegible]仲介者こして高陽郡龍江面東幕下里金正圭に賣受方を申込み其の種々巧妙なる手段を弄し一萬圓で賣買契約をなし數回に二千餘圓を騙取したものである

問題の金熙善現る

突如關釜連絡船に

【下關特電】上海假政府軍務次長金熙善は或使命を帶び二十四日朝筑後丸にて門司着下關上陸食堂さして廿四日朝發連絡船馬丸に乗り込み釜山に向ひたるが船室深く潜み何人の面會をも避け口を緘して何事をも語らず

癩に觸ると人を毆る

城東往十里都千根は去月下旬附近電車線第一交叉點で乾いてゐた[illegible]の荷車を下水溝に墮落せしめ困難の折柄通行中の金得洙が之を默つて目擊してゐたから癩にさはること憤慨し口論の末得洙を毆打し眼部外數ヶ所に打撲傷を負はせたので大京城地方法院に起訴、公判は廿六日李裁判長係りで開廷こ定まる

子供相撲千秋樂

夜納涼客を集めて盛大を極めたる明治町の子供相撲の暑中休暇の終了こ共に愈廿四日の晩

法廷便り

廿四日檢事局から有罪こして起訴され廿六日京城地方法院公判に付せらるゝ事件は左の如し▲本籍不定住所不定[illegible]（三）は四月十日午前九時[illegible]外一名こ共謀し貫鐵洞劇場優美館[illegible]に忍び入り[illegible]衣裳等を盜んだ[illegible]刀及短刀其他[illegible]窃盜罪▲府內本町二丁目料理店花月事阿比留ヨシ方雇ひコツの稼ぎ[illegible]一郎（三）は六月から七月に掛け十九回に主家[illegible]四十二圓時價二千八百餘圓を盜んで逃走モノにした窃盜罪▲平通二の六七雜貨商金[illegible]（三）外四名は[illegible]に[illegible]の阿片煙を情を知つて買ひ受けたる阿片煙の罪▲此物品詐欺[illegible]件である

喫煙室

新任京城府尹吉松憲郞氏は明治四十三年頃まで[illegible]總督府の書記官こして京城にゐた事がある▲日韓併合後[illegible]の書記官こして[illegible]部長に轉じ[illegible]大動亂に[illegible]歐米漫遊を思ひ立ち獨逸に渡つたが▲當時日本の態度が曖昧だつたので獨逸では日本は吃度獨逸の味方さ信じ▲ホテルの窓から覗いてゐた吉松氏を取圍んで『オー我が友よ…』さ八方から握手を求め小さい吉松氏を手毬のやうに振つて胴上げし盛に歡待したものだ▲吉松氏はスッカリ有頂天になり小さい眼を一層細くして悦に入つて居るこ▲日本が聯合側に參加する樣になつたので少々都合が惡くなり▲宣戰の詔勅が下る前に尻に帆かけて逃出したが日本では其の生死不明を傳へられ一時だいぶ騷ぎ立てられた名物男▲歸朝後平安南道の第二課長こなり慶北の第一部長に轉じ大正八年十二月仁川府尹に任命され今回京城府尹に榮轉して來たのである。

朝鮮銀行

第廿四期決算公告

貸借對照表（大正八年上半季）

科目	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
發行銀行券	[illegible]
預金	[illegible]
諸手形振出	[illegible]
借入金	[illegible]
再割引手形	[illegible]
コールマネー	[illegible]
他店借	[illegible]
本支店勘定	[illegible]
仕拂未濟	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]
未拂込資本金	[illegible]
政府貸上金	[illegible]
貸付金	[illegible]
割引手形	[illegible]
當座貸越	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]
買入手形	[illegible]
コールローン	[illegible]
有價證券	[illegible]
地金銀	[illegible]
土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金勘定

科目	金額
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

此配當計算左ノ如シ

科目	金額
積立金	[illegible]
役員賞與金及交際費	[illegible]
舊株配當金（年六分）	[illegible]
新株配當金（年六分）	[illegible]
新株再配當金（年四分）	[illegible]
舊株再配當金（年四分）	[illegible]
政府納付金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通ニ候也

大正八年八月

總裁　美濃部俊吉
副總裁　嘉納德三郎
理事　太田三郎
理事　片山繁雄
理事　吉田節太郎
理事　掛井生治

右調査ヲ遂ケ其ノ正確ナルコトヲ認ム

監事　伊藤長次郎
監事　服部金太郎
監事　木村雄次

佐々競儀病氣ノ處八月廿四日午前四時死去致候間此段謹告候也
追テ五日午後五時[illegible]南山本願寺ニ於テ佛式執行仕候

兒　佐々永八
同　佐々亮雄
親戚　相場綏之
代　今井正清
同　松崎武八
友人總代　山口直治
　　　　　中村正賢
　　　　　健太郎

內科・小兒科
仁川仲町
高木病院
電話七一九番

鯨
御用命の程願上候

諸物品買次
[illegible]
香月商店

京城本町一丁目郵便局前
歐米式各種靴製造販賣
北村號靴店
電話一四七七　振替八三〇六

商品は……製作者の人格です

店員募集
一、簿記係貳名
一、販賣係若干名
但し酒醬油販賣に經驗ある年齡十七歳以上二十三歳迄の者
右希望者は本人直接來店の事　保證人貳名を要す
京城旭町一丁目　增田屋商店
仁川本町三丁目　增田屋支店

コリヤ號自轉車

三號　KOREA CYCLE　TRADE No.38 MARK　Y.SHIMIZU CYCLE Co.
二號　KOREA CYCLE　TRADE No.49 MARK　Y.SHIMIZU CYCLE Co.

京城南大門通一丁目　清水自轉車商會

【平壤】平安南道に於ける都市金融組合及村落組合の七月末日の帳尻に依れば貸付金總額二百二十二萬二千三百四十圓預金總額五付金に於て二萬二千五百圓預金三萬九千六百十六圓を增加し組合員數二百八人を增せり目下農繁季にて金融界は閑散勝なるも影響に過ぎず本年は一般に豐作を豫想され居る事こて收穫期に至れば資金の需用を喚起すべく從つて預金も相當增加すべしこ

屋營業者は約百名程なるが從來此の質屋營業者間には何等の連絡統一なく爲に其筋の取締上にも尠からず不便を感じつゝあり[illegible]擱こして質屋營業者を召喚の上質屋營業組合なるものを組織することを諭示せられたるに依り同業者は目下組織計畫中なり

[illegible]安奉線列車にて來奉ヤマトホテルにて小池赤塚總領事こ會見同十一時半發列車にて中川理事大藏運輸部次長こ共に赴連せり

[illegible]日支兵の衝突、支那兵の暴行等に就き交渉せられたるにより張巡閱使は町野顧問へ交渉署の丁鑑修を副へ是が實情調査の爲め近

朝鮮語乙種試驗

【新義州】平安北道に於ては本府の命を受け二十九日午前九時より二日に亘り全道內の判任官及[illegible]理事官李範觀の兩名なりこ

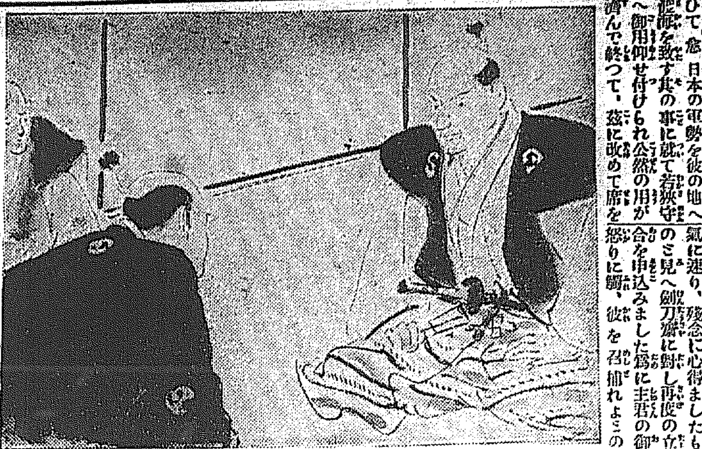
平澤の戸口數

平澤警察署調査に係る同署管內に於ける居住戸口數は內地人[illegible]八十三戸六百九十四人鮮人[illegible]七十八戸六[illegible]は農業[illegible]九百[illegible]二戸[illegible]五千三[illegible]二十六戸[illegible]四十[illegible]七人[illegible]八十五戸三百七人[illegible]內地人の無職者は皆無なりこ[illegible]七名三の五百三十八名

寶劍試合

第六十八席　小金井芦洲講演

此方は木下將監、大勢の者を連れて引上げて來て 將『御意に依て瀧本又三郎を取押へやうと致しましたが、彼逃走早く何處へ參りましたか、遂に取逃しましてございます、若狹守頗りに口惜がつてお在なさる、折しも攝州茨木の城主片桐市正且元大閤秀吉公の上意に依り姫路へ乘込んでお出でになりました、片桐殿の御入來と云ふので老臣一同打揃つてお出迎へ、席を設へて之へ御案内を致しました、何で片桐市正が參つたといふに秀吉公此度朝鮮征伐を思ひ立ち給ひて愈日本の軍勢を彼の地へ出陣を致す其の事に就て若狹守へ御用仰せ付けられ公然の用が濟んで終つて、茲に改めて席を替へ、酒肴を取寄せて御馳走を致しました、其時に且元が只今手前當城へ罷り越た折柄何やら家中の者が騒動致し居つたるやう見受けたるが、何か椿事出來致してござるか、傍に控へまして將監が岸柳の行爲を憎んで居りますから 將『恐れながらお尋ねに依つて申上げますが、余の儀にはございません當家新規召抱へ足輕、瀧本又三郎と申す者を取押さへやうと致して混雜中へ御入來、爲に失禮をいたしましたる段、御容赦願ひまする 且『ハア瀧本又三郎といふ足輕只一人を取押さへる爲に大勢の騒ぎを致したるかシテ又三郎と申す者が惡戯でも致したるか 將『イヤ別に惡戯を致した譯ではございません。お尋ねに依つて其次第を申上げますが、佐々木劍刀齋岸柳と云ふ當家の指南役三年間諸國を修業致し此度歸國仕りし處腕前非常に上達いたしましたる由、瀧本又三郎と申す者が、身分輕き者なれども腕前非凡の者なるに由つて手前より主人へ申上げ御前に於て今日他流仕合を致させました 且『ウム』將『然るに佐々木劍刀齋岸柳指南番ともあるべき者が、且つ三國無敵流といふ流名を繰出し、武藝指南を致す身にも拘らず、堤山城入道寶山の工夫いたしましたる寶山流の振杖といふ物を以て立合を致した爲に、瀧本又三郎思はぬ不覺を取りました、勿論未だ年若きが故に、血氣に逸り、殘念に心得ましたものと見へ劍刀齋に對し再度の立合を申込みました爲に主君の御怒りに觸、彼を召捕れよとの御意に依つて混雜を致しましたる次第にございます 且『ハイ左様か、其の瀧本又三郎と申す者は輕輩ながら却々出來るものと見へるな 將『左様、彼は兩刀を巧に使ひます 且『ナニ、兩刀を 將『左右に得物を使ひまする事が巧にございます 將『ウーム』暫し片桐が考へて居りましたが 且『其の岸柳が使ひたる寶山流の振杖とやら申す物は如何なる品か一寸拜見いたしたい』片桐の言葉であるから據ろなく岸柳、澁面を作つて彼の振杖を取寄せ木下將監に渡す、將監から片桐の前へ持參を致しました 且『シテ試合の模様は如何であつた 將『右劍を上段に構へ左劍を中段に取つて瀧本が向ひましたる處を、岸柳此の振杖を持つて前面より打込みました、時に瀧本が上段中段に構へたる右劍左劍を十字に組み、打込し杖をガッチリ受止めましたけれ共其の杖の元より分銅が出まして瀧本の面部の左の額の所へ傷を受けました、市正右振杖を振つて見ますと、ビューくと中で妙な音がする。只振つたばかりでは何も出ないが、彼方の柱の所をピシリ打つと、其途端に杖の先から己ーと八角の分銅が附いた鎖が出た、ヒョイツと又杖を手許へ引く途端に、ズルくと中へ之が入る 且『將監殿、岸柳と申す者は 將『左様、那れに控へ居りまするが佐々木岸柳にございます。』



染物洗張師　清水堂
京城府漢江通三　電話七五四番

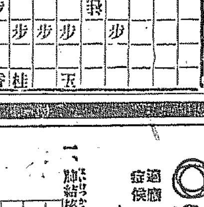
名刺
京城本町四丁目
加藤商店印刷部
振替京城八六番

短歌募集

廣く短歌を募る。詠草は明瞭に認め一人十首以内の事、尾上柴舟氏の選を欲する人は本社編輯局文藝係に宛て柴舟氏の選と明記し、矢橋小鳴氏の選を欲する人は直接平壤旭町四番地選者宛詠草を送られ度し、詠草には必ず住所氏名を明記の事、紙上の匿名は自由とす
特に左の短歌を募る
▼東宮殿下の御歸朝を迎へ奉る歌（尾上柴舟選）
▼木紙五千號を祝する歌（矢橋小鳴選）
右課題締切は本月末日まで
本社　文藝係

將棋新手合

第十一局（完）
香相引　於撫順千金寨角田龍吉宅
△七段　溝呂木光治（京城）
▲七段　矢野逸郎（撫順）
圖は前號指了迄の局面
▲持駒　矢野氏金銀三歩三



[illegible]
△五七角 ▲同馬 △同桂ナル ▲七八玉 △六八桂ナル ▲八八玉 △七九角 ▲九八玉 △七八成桂迄にて溝呂木氏の勝

八月二十六日

（舊曆七月二十三日）金曜日 ▲辛酉 ▲九紫 ▲暗
劍南方 ▲佛滅 ▲斗宿 ▲除

▼九紫▲我が身に不釣合な企をして破れを來す日慎みが第一
▼一白▲不面目千萬なる事ある日出る釘は打たれるものと知れ
▼二黑▲萬事順調に運ぶ日臆せず進んで大に敵を挫く待人來る
▼三碧▲盛運の日新しき方面に活動開始して可但し躁を戒しむ
▼四綠▲技倆を認められて貴人の援助を得る日自重する程有利
▼五黄▲出世の基礎となるべき日。養子女を定め婚約を結ぶ又妙
▼六白▲汪洞にして一杯喰し込まる。此日保證紹介は禁物
▼七赤▲氣緩みなければ諸事逹成するも自惚れては大敗れの日
▲八白▲嬉しき事ある日開店旅行求職其他金談縁組結婚上々吉

營口通信

る爲め十六日公會堂に集合せり
▲奉來錢鈔披露　營口に奉來錢
に特産物に就き内地より『オフ
の動機は別として我等は新人物に
餓に瀕するより營領事館に於て
日にも高粱買入價四百圓を交付
南關、東關一帶の低地は一面の
し午後四時には約四尺を滅じ十
等の者に對して城内の高地に避
せしめしため老幼男女先を爭
五日朝に至り低地も全く引水し
難せしめしため　幸人畜に死傷

處方を明記して其内容を公開せる
◎ミツワ家庭藥
小平理學博士監督製劑

◎ミツワ家庭藥の種類
◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解熱錠
◎驅蟲錠 ◎清涼劑 ◎人參錠 ◎強力人參錠 ◎婦人湯藥 ◎婦人坐藥
◎鎭靜錠 ◎治淋藥 ◎痳疾洗滌液 ◎點眼液 ◎鼻病液 ◎齒痛液
◎含嗽錠 ◎咽喉錠 ◎殺蟲液 ◎養毛液 ◎腋臭藥 ◎撒布藥
◎頭痛膏 ◎制痒膏 ◎疵痛膏 ◎凍瘡膏 ◎凍傷藥 ◎痔疾藥

特長
一、處方を明記して内容を公開す。
一、處方的確にして奏効顯著なり。
一、製劑精確にして效力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、内服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

小山田醫學士編　家庭治療法（全一冊）郵劵にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。

感冒を治し解熱及鎭痛の効驗顯著なる
◎ミツワ解熱錠
定價　三十錠入 金貳拾錢　百錠入 金五拾錢　三百錠入 金壹圓參拾錢
主要成分（フエナセチン、アセチールサリチール酸等（詳細説明書記載）
適應症候　感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、俗に謂ふ痛氣、寸白、肩凝。
▼如斯人は◎ミツワ解熱錠を用ふべし▲
一、感冒に罹つた人
一、頭が重く又は痛む人
一、咽喉の腫れて痛む人
一、扁桃腺が腫れて痛む人
一、流行性感冒に罹つた人
一、氣管枝炎で熱ある人
一、肋膜炎で熱が出たり胸の痛む人
一、レウマチスの人
一、痛氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人
一、肩の凝る人
一、關節部の腫れて痛む人
一、筋肉の痛む人
一、神經痛の人

頑固なる喘息百日咳其他咳嗽を鎭むる
◎ミツワ鎭咳錠
定價　百錠入 金七拾錢　三百錠入 金貳圓
主要成分（ブノイミン、安息香酸カルチウム、フエナセチン、ブロームカンフル、アルテア根末、茴香末（詳細説明書記載）
適應症候　喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合。
▼如斯人は◎ミツワ鎭咳錠を用ふべし▲
一、喘息に惱む人
一、百日咳に苦む小兒
一、咳嗽の出る人
一、喉頭加答兒の人
一、氣管枝加答兒の人
一、痰の袪れぬ人
一、肺結核で咳嗽の出る人
一、肋膜炎で咳嗽の出る人

肺結核肋膜炎等結核性疾患に卓効ある
◎ミツワ結核錠
定價　百錠入 金壹圓貳拾錢　三百錠入 金參圓參拾錢
主要成分（メチレンクレオソート、炭酸グアヤコール、蟻酸キニーネ、乳酸鐵、龍膽エキス、茴香末（詳細説明書記載）
適應症候　肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、百日咳其の他結核性の病症。
▼如斯人は◎ミツワ結核錠を用ふべし▲
一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で
咳嗽の出る人　痰の出る人　熱の出る人
胸の痛む人　呼吸の苦しい人　寢汗の出る人
下痢する人　貧血する人　身體の痩衰へる人

袪痰を目的とし鎭咳消炎の効を兼ぬる
◎ミツワ袪痰錠
定價　三十錠入 金貳拾錢　百錠入 金五拾錢
主要成分（抱水テルピン、吐根末、アルテア根末（詳細説明書記載）
適應症候　急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎、其他總て呼吸器病の爲痰の出る場合。
▼如斯人は◎ミツワ袪痰錠を用ふべし▲
一、感冒で咳嗽や痰の出る人
一、喉頭加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰の出る人
一、總て呼吸器の病で咳嗽や痰が出る人
一、痰を喀出し易したい人
一、痰が出るのを減らしたい人

レウマチス、神經痛等の疼痛を鎭むる
「ミツワ鎭痛液」
定價　一瓶 金五拾錢
主要成分（サリチール酸メチル、精製カンフル、アルニカ丁幾、蕃椒丁幾、迷迭香油、チミアン油、丁香油、テレビン油（詳細説明書記載）
適應症候　打撲傷、挫傷、凝筋レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、俗に謂ふ痛氣、肩凝等の場合。
▼如斯人は◎ミツワ鎭痛液を用ふべし▲
一、身體の或場所を打つた人
一、手や足を挫いた人
一、レウマチスの人
一、痛氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人
一、肩の凝る人
一、關節部の腫れて痛む人
一、筋肉の痛む人
一、神經痛の人

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵劵代用不苦）。取次販賣簡易。副業として確實適當。雜貨品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。
振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橋町　丸見屋商店
ミツワ家庭藥は東京三越呉服店商品部を初め各大デパートメントストーアにて販賣致居候
(8.1)

お化粧の順序
カテイ石鹼　クラブ洗粉　クラブクリーム　クラブ白粉　クラブ粉白粉　クラブ頰紅　美人

貴女のお顔をモットく美しくする
クラブ白粉
現代白粉中の女王です
徹底した化粧美を與ふる此のクラブ白粉！

クラブ煉白粉
クラブ固煉白粉
クラブ水白粉
クラブ粉白粉
クラブはき白粉
クラブ打粉白粉
クラブ紙白粉

不安消滅
惡疫流行の今
▼はてな腹具合が變だと思ふ時
▼食後何となく腹具合の惡い時
▼大便後何となく肛門の心地の惡い時
▼突然下痢や腹痛の起つた時
柏村博士創製の
ヘルプ!!
ヘルプは唯一の腸胃カタル特効藥
惡疫豫防の理想劑
効能
◎食傷◎水あたり◎時候あたり
◎寢冷◎冷腹◎食過ぎなどよりくる
◎下痢◎腹痛◎吐瀉◎渋り腹◎腹瓦斯を止め◎腸加答兒◎胃加答兒を治す
定價　三十錢　旅行用ポケット型 五十錢　徳用 一圓　三圓　六圓
本舖　東京日本橋本銀町　津村敬天堂

…全部終了す

…民間飛行練習生…待ちしも天候不良にして…二十三日…擧行さるため午前十時三十分に…

上半期の鮮銀 （三）

美濃部總裁談

…而して之を一般金融機關に由つて放資せらる、商業資金と比較すると大正七年迄は其の三割に達せざりしも

大正九年 には七割以上本年五月末には八割七分てふ好成績を示すに至れり。又以て産業の開發が時勢の浮沈に拘らず駸々として其の步武を進めつゝあることを解するものと謂ふべし

茲に朝鮮經濟界の叙述を終るに當り特に一言を附加するの必要ありと認むるは、刻下朝鮮の時勢に鑑み其の最も緊要事とする內鮮の融和に關しては其の基調を經濟的の發達に置くべきことなり。抑も朝鮮の經濟的發達は朝鮮に於ける內鮮人の

生活を安 全にし、延いて內地の經濟界に多大の貢獻を爲すべきは勿論にして、同時に內鮮の關係を緊密にし融和の實を擧ぐべきは敢て贅言を要せざる所なり。而して朝鮮に於ける經濟的の發達は農業の改良進步と共に各種工業の隆興を期せざる可からざる所にして、有力なる內地資本の流入に俟つ所甚だ多し。斯くて資本の流入と共に內地人の各階級が朝鮮に移住し深く其の奧地に入り、鮮人と協同提携して各種の業務に從事し朝鮮の經濟を發達せしむることならば、茲に始めて渾然たる眞の融和を得べしと信じ、此の機會に於て株主各位並內地の資本家に對し特に注意を請はんと欲する所なり。

滿洲經濟概況

本年上半季間の滿洲經濟界は引續き前年に於ける反動的激變の後を承け、事業界は極端なる收縮整理に向ひ、市場は商品概して振はず、且銀價は

大勢下押な りし爲輸入貿易亦概ね閑散なるを免れざりき。先づ特產物の市場に就て之を見るに、前三箇月は出廻期のこと、て奧地よりの廻着相當の額に上りしも、內地の期米安に牽制され概して沈滯し市況を呈するに至らず。後三箇月は哈爾賓方面の需要期たると歐洲並埃及向小麥の輸出相當多額に達せる爲市場稍恢復の狀を示せり。今當季間に於ける

特產物の輸出

高を見るに、豆粕約八十萬噸大豆約二十萬噸に及び、小麥の如きは三四の兩月に於て既に十五萬噸以上の積出を見たり。輸入品市場を見るに當季の初めには邦商の處分物續々市場に出でたる爲市價低落し、其の後北滿に於けるペストの流行、官憲の壓迫等之が因となり

破綻の諸因

綜合して取引頓に減退し唯賣商の要に基く小口物の賣行ある外何等見るべきものなく大勢は依然不振に傾き近年稀に見る閑散裡に推移せり

東亞交附金

總督府にては去る七月一日煙草專賣制の實施と同時に東亞煙草の京城、大邱、全州、平壤四工場の引繼をなせしが工場以外の物件の受授に就て交涉纏らざる廉あるやにて東亞煙草本社にては近く交渉委員を京城に派し凝議をなすべしとの說あり尙總督府より交附を受くべき金額は大正八年七月一日より大正十年六月末に至る二年間の買上代價を平分し其の二割二分に當る約三百萬圓見當ならんと會社側は觀測し居れり右交附金は同社從來の營業權の權利料なりと

京信重役會

京城信託會社にては午後零時三十分より重役會を開催せり

申合規約廢止

去る五月五日の京取仲買組合委員會に於て申合規約として決議せる左記の件は二十四日限り廢止の旨井口仲買委員長より夫れ夫れ關係者に通知せり尙右不組合員たる店員にして解雇又は退店したるものは三箇月間他の組合員は之を使用することを得ず但し特別の事情を有し委員會の同意を經たる者は此の限りに非ず

穀信計畫進捗

京城穀物信託會社の計畫は大に進捗し贊成人の配當は今明日中に結了すべきが京取市場仲買人組合にては二千株の買出をなすべく買出時期は九月一、二、三日と

都市研究會 京城

京城都市計畫研究會にては來る二十七日午後二時より京城公會堂に於て創立總會を開催し創立に關する經過報告、會則の議定、會長、副會長の選擧等を行ふべし

市場取締方針

市場として取締る 某當局者談

最近復又京城株式現物取引市場の取締に關し兎角の說を爲し之を取引所に變更せんとする運動を起さんとする者あるが右に就き某當局は曰く斯かる問題は

間歇的に 常に或る期間を置いて當局の耳朶を叩きつゝあるものである當局は取締る稱するも何を以て取締るや徒らに空讒文を突き付けて同喝せんとするものであるか市場を以て取引所類似の行爲を爲さしめて取引所類似の行爲を爲さしめ何を以て讒會の質問せんやとか稱して居るが之を稱する者の腹の中は大抵推測に難くない迷からぬ然し取引所に引直せと云ふに外ならぬ然し仁川取引所は別として取引所を設置せんが爲には取引所令の制定を必要とする

取引所令

の制定は今日總督府に於て何等其議に上らさる處である勿論數年以前より總督府が取引所に對する調査を行つた事は事實であつて當時も之を以て直に取引所令の發布を見るべきものとして傳へられた事もあつたのである然し

調査研究

は何處迄も調査研究であつて右の調査に依つて總督府が如何なる結論を得たかは發表の限りでは無いが調査を行つた結果として必ず發令を見ると斷定する事は出來ぬ事である市場は何處迄も市場として取締を行ふ方針である之が不合理であるとすれば近く許可せんとす

不逞漢出沒

…廿二日朝平安北道警察部に達し…たる後官憲の追躡…に逃走せりと（肥）

…同日午後三時より…に於て李王職高等官始め判任官の御祝…を受させられた

株式 （廿四日）

現株市場出來値

銘柄		前場 今週日	前場 來週日	後場 今週日	後場 來週日
東取	寄	一三三・五〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東取	引	一三〇	[illegible]	一三〇	[illegible]
仁取	寄	[illegible]			
鮮銀	寄	一〇〇・〇〇		一〇〇・〇〇	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
殖銀	寄	[illegible]		[illegible]	
商銀	寄	[illegible]		[illegible]	
漢銀	寄	[illegible]		[illegible]	
韓銀	寄	[illegible]		[illegible]	
東拓	寄	[illegible]		[illegible]	
鮮土	寄	[illegible]		[illegible]	
朝紡	寄	[illegible]		[illegible]	
滿毛	寄	[illegible]		[illegible]	
京電	寄	[illegible]		[illegible]	
電興	寄	[illegible]		[illegible]	
朝紙	寄	[illegible]		[illegible]	
朝郵	寄	[illegible]		[illegible]	
殖鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
中鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
滿鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
東亞	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
朝煙	寄	[illegible]		[illegible]	

乙の部

銘柄		前場	後場
信託	寄	[illegible]	[illegible]
安取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
上取	寄	[illegible]	[illegible]
新東	寄	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄		前場	後場
京取	寄	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄	[illegible]	[illegible]
亞新	寄	[illegible]	[illegible]
拓新	寄	[illegible]	[illegible]

出來高 甲 一千五百八十枚 乙 一千三百二十枚 …

深尾氏擔當事務

新任深尾殖銀理事の分擔事務は目下櫻井理事不在に付き留守中は櫻井氏の分擔たる勸業及び貯蓄の事務を見るべく何れ櫻井氏歸任の上更に重役間に於て深尾氏の分擔事務を協議決定すべし

○朝鮮銀行券 廿三日現在左の如し
發行高 九九、九六七、七八三
正貨準備 五〇、五六〇、一七七
保證準備 …

○京城金利 廿三日現在左の如し
	東京	大阪
コール	一三〇	
無條件	一二〇	一六〇
翌日物	一〇〇	一八〇
六十日物	一五〇	一五〇
韓通割引步合	一三〇〇	一三〇〇

○日銀帳尻 廿三日現在左の如し
發行高 一、〇九〇、六九六
正貨準備 一、〇九〇、六九六
發行餘力 一二〇、〇〇〇
…

金剛砂

▲一時は人いきれで蒸し殺されそうな京取市場も秋風が立ち初めてから流石に淋しくなつた▲相場の氣味が面白くないとあつて來客の出足が減切り減じた關係もある▲京城の仲買は流石にお人柄である▲御客が買へば自分も共に買ふ▲內地方面の仲買人の樣にお客の向ふを張つて相場を殺す樣なことはしない否な能はぬ▲京取の百圓拔きて儲けた味は忘られぬから無理もない▲然し上る許りが相場でない殊には來客筋の賣手控へのことを考ふれば餘り強いことも言へまい▲兎に角今週戰は確かに面白くなつた

東京現株

銘柄	廿四日前場	廿三日後場
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東毛	[illegible]	[illegible]

出來高 甲 一四千五百八十枚 …

大阪株式

銘柄	二十四日前場寄付	二十三日後場大引
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
○廿三日後場 安取當	五五二・五〇	五五一・八〇
安取先	五五二・九〇	五五二・九〇
○廿四日前場 安取當	五五一・五〇	五五二・〇〇
安取先	五五二・〇〇	五五二・三〇

前場は低落

進んで高値を買ふ 募るには餘りに仕手が疲れて居り

京取に對する強弱の對峙戰は依然繼續されては居るが軟派が突込んで賣らぬ反面强氣も固より買玉を引取つた揚句だけに…

月末高を期待

…

京取樣變り

樂觀を許さず

百五十圓は愚か二百圓も甲ノ一カハと云ふ買氣の勢ひを示した京取の人氣も川崎の新田一派の大賣を依つて裏切られた…

取に對する底値は知れたもの この觀念は一般の京去りやらず押さば買はんとの人氣潜在する實狀にては俄かに悪化と斷じ難く

後場も續落

一圓四十錢安

後場の京取は投物續出して短期二十九圓と…

一圓七十錢安

二圓十錢安

主要株步ミ値段

前場
京取（今）一三三、九〇 …

短期取引
…

後場
…

雜株と主力株

金融關係が基調をなす一般的買氣は…

米況 （二十四日）

仁川期米

前場持合

昨日後場は押目待ち人氣の旺盛の折柄阪地の二十錢安を眺めて二十九圓五十錢と手堅く打ち今朝は阪地付…

當限平穏

當限の喰び合せ一萬四千餘石に對する賣玉は其大部分…

先限の成行

先限の取組は現在約七八千石内外に過ぎざるが…

賣買差引殘

…

後場も變ず

▲第一節 大阪後場三十五圓三十…

定期大豆

…

米界餘聞

大豆の受渡しは…

京城正米

…

白米閑散

…

大豆

昨報事情の如くにて…

小麥

…

南大門廻穀

沃川 …

仁川正米

…

仁川 （鷲） 鳥居仲買店 電話六二六番

釜山正米

…

群山正米

八月末限二十八圓十五錢九月中限八…

東京期米

	廿四日前場先限	廿四日後場先限
寄付	三四・五九	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 布井仲買店 電話 一二六番・三一三番

大阪期米

○廿四日前場 …

兵庫期米

…

下關期米

○廿四日前場 寄付 三四・八一 …

各地期米

○廿三日後場止め 東京 三四・五九 兵庫 … 桑名 … 名古屋 … 金澤 …

大阪三品

○廿四日前場寄付 …

仁川府海岸町三丁目 ○桑野仲買店 電話長三九番

大阪濱崎商店特約店（市場構內） 京城株式現物取引市場仲買人 ㊎櫻谷株式店 電話一七一四番 二八五四番 三〇六六番 三七五番

演藝案內

喜樂館 電話六七七番 二十九日より新映画 …

黃金館 電話一五三七番 …

大正館 …

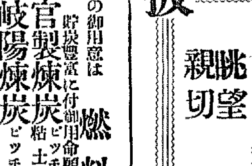
浪花座 電話 …

京龍館 電話三三一番 …

▲衛生的必要品 アルボース 御も來の使日れ必用日り要あ忘何時れず人節

各種荷役運搬請負業 滿鐵石炭煉炭 コークス販賣業 鞍山銑鐵 硫酸安母尼亞 平壤府壽町九八番地 田代商會 長電話八三九番

魚釣具 投網 カスミ網 卸小賣共御申越次第定表送呈 卸商 吉備商會 京城永樂町二丁目 電話三一一四番 振替京城四八八番



忽ち評判を高めた 自給自作の 三印ゴム靴 三朝鮮ゴム工作所

りん病根治新療法 …圖入說明書無代密送す 京城黃金町一丁目 株式會社 新療法研究所

燃料！ 宮製煉炭 岐陽煉炭 長水院無煙粉炭 岐陽無煙粉炭 平壤本町 三朝鮮商工株式會社

新築披露 京釜線天安驛前丘ノ上 御料理 かすみ樓 眺望絕景 親切丁寧

米必勝株 株式期米少資成功法 致富の秘訣成金の羅針 實業通信社

錫製細工 玉仙堂

新入荷 壁紙 英國製 村上商店 村上商店出張員

浮草（35）

入江新八

戀の瀬踏（五）

兩人は、しみ／＼と話しながら竹の臺を歩いてゐた。葉櫻の茂りに夜風がそよ／＼と渡つて涼しかつた。月の光がその葉末から落ちて來るやうに思はれて空を仰ぐと、月は大空に小さく淵に一點の曇りもない清さの中に、まるで戀人の眼のやうな涼しい光りを湛ゑてゐた。何處を見ても、何を見ても涼しかつた。

『ほんさうに良い夜ですこと……』

道代は云つて、河村の手に縋つた。河村はその腕を抱くやうにして道代を引き寄せた。ボツ／＼と同じやうに男と女の一組が、徐歩いてゐたが、彼等も各自の戀に夢のやうになつて他の戀を覗かへる隙もなかつた。けれど、此夜、此大きな公園の中に此戀の組の戀を語る人達を自由に此境内に逍遥させてゐても、河村と道代のやうに能く似合つた、そして氣高い心持になつてその戀を語にしてゐる組は少かつた。兩人の戀は心持の上にも、姿の上にも此の皓々とした月の光りの下で決して恥かしいやうなものでは無かつた。河村は興に乗じて、いろ／＼道代の胸の躍るやうなことを云つた。そしては、狡く、話しの句切りに、眼に映る建築や、銅像などの月明かりに白々と見ゐるのを見て説明したりした。

『此建物が催展のある處なんですよ。今年の秋には一緒に見に行きませうね。』

『ヱヽ、何うぞ……その時は、私の生活は何ういふ風になつてゐるでせう。』

『さあ。……あなたは、貴女の戀人と一緒になつてゐるかな……』

『まあ、嫌、貴郎はあの人を私の戀人だと思つていらして？……あの人は、たゞ、私が朝鮮にゐた時に知つてゐた人といふだけですわ。何でもありませんわ』

『さう。本統？何でもないの……』

『……でも、さうでもなさゝうね。』

など、河村は云つて笑つた。

トランク カバン　向井商店　京城本町二　電話二四八四番

それから、河村は精養軒の方へ道代を伴れて行つて、其處の屋外のビヤホールに腰かけた。一風をした妻君携帯の組や、子供伴れや、兇獵なのや、いろ／＼の客が大勢冷たい飲み物を取つてゐた。兩人が一方の椅子にかけると、人目がその方に移つた。道代の大柄な浴衣を着た大柄な姿が素晴らしく華手に人目を惹いた。大きな眼や、濃い眉や、むつちりした肉づきが衣の上からでも想像されるやうな若さの溌剌たる女性美が、男の眼には愉快に見ゐた。夜見るには特に道代のキツパリした顔立が鮮らけく麗しかつた。河村の風も、さうしても藝術家としか見ゐない一種氣取つた打扮が若い女達の眼に附いた。兩人の容子は、此の一廓に於て決して人後に落つるものではなかつた。河村は、それが得意だつた。それ以上道代には何とも云へぬうれしさがあつた。

彼等は其處で大分時間を費した。さうして上野の廣小路へ出て夜店の出た雜沓を歩いた。もう夜は大分更けかけてゐたけれども彼等は平氣で歩いて神田の方へ出た。そして、日本橋まで歩かうと云つて、もう青電車にもなる頃をぶら／＼と涼みながら歩いてゐた。

道代の宿には前から宮崎が來て道代の歸りを俟つてゐた。いくら待つても歸らないので自烈てゐた。女中に聞くと、河村と一緒に出て行つたといふので、一層腔氣が揉めた。併し、もう十一時過ぎになつたので、彼はさう／＼歸らうと決心した。道代の机の上に斯う書いた。

（道代さん――僕は十一時半まであなたの歸りを俟つた。あなたは何處へ行つたのです。誰と一緒に何處へ行つたんだ？

昨夜の今夜です。あなたは僕の來るのを何故俟つてゐないのです。兩人の交情はもう一晩も逢はないでは濟まないやうになつてゐるのではないのですか。だのに、十一時過ぎまでも歸つて來ない貴女は何うしたんです。僕はあなたの心を疑ひます。僕が如何に自烈てあなたを俟つたかさいふことを歸つてから能く考へて見て下さい。』

斯う置手紙をして宮崎は家に歸つたのだつた。

柳行李 鞄各種 製造販賣　本町三丁目　但馬屋　電話長一四八二番

ドクトル 齒科醫　中村安子　明治町二ノ五（フランス教會下）電話一六八三番

各種の染物は（龍山三角地）の 京都 京屋京染店　長電話七五二番　振替京城八〇〇番　京都新見本出張種々

物理療法

京城日報代理部（電話二七四八）

施術時間は毎日午前九時から午後四時迄

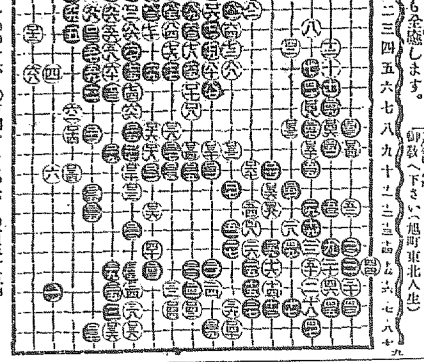
△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

△神經痛やリウマチス、脚氣や淋疾性關節炎、睾丸炎、淋毒性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓効が有ります

△癜風ルイレキ腋臭癬や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効驗ない病も全癒します。

新局碁戰（八）

三段 平山　先番　三段 山柴　先々 文吾　評



●百四十一 わの十六　○百四十二 ぬの十七　●百四十三 ゐの十五　○百四十四 るの十五　●百四十五 わの十八　○百四十六 ほの八　●百四十七 にの八

○百四十八 にの七　●百四十九 はの七　○百五十 にの九　●百五十一 ほの九　○百五十二 ろの八　●百五十三 ろの九

●百五十四 ［illegible］　○百五十五 への十一　●百五十六 ほの十二　○百五十七 への十四　●百五十八 への十二　○百五十九 への十一　○百六十 ［illegible］

▲近世二一〇八）▲私は或る學校へ通學して居る十七歳の女ですが、誰か京城市内に家族的に下宿させて下さる方は御座いませんでせうか若し御座いましたら本欄又は電話三七二番まで御知らせ下さい（旭町）▲讀者諸君の中で小犬一匹御讓り下さる方は御座いませんか御座いましたらちよつと付所を御知らせ下さい（ソイエイ生）▲南海生に御願ひいたします其の子は今何誰の處でございますか、ふ生かしてゐられるのでせうか、若し御出でありますならば私の處で世話してみたいと思ひますが委しい事は直接あなたに御相談申したいから御發表下さい（平壤寺山町人）▲左樣な事柄も紙上に御住所御知らせ下さい ［illegible］ 御教へ下さい（旭町東北人生）

▲バイオリンの古物が極く安く讓つて下さる方はありませんか（本川惠子）▲百姓の申生 ［illegible］ 先さん ［illegible］ 何卒御住所御知らせ下さい ［illegible］ 極く御親切に ［illegible］ すが本欄迄御住所御知らせ下さいませんか（京城ケーオー生）▲俺がありますから取りにお越しなさい大切に保管してあります（中島印刷）

電話番號變更　産婆 小林カツ　京城大和町一丁目四九　取次電話一六八八番　不變相御厚情ノ程奉願候

川柳

豆腐　貫　賀花坊選

許、寢ぼけ眼、だらしい鋼帶姿、殺那的な氣分、全盤活動。これ等な川柳な眞趣とする

豆腐屋のあたまの上であくびをし　天三才　乾雨坊

前掛で拭き／＼豆腐呼びに出る　地　京城　水盃

女房ぶり、天の句と好一對　人　仁川　右大臣

許、これはまた甲斐々々しい世話女房ぶり、天の句と好一對

赤い手が貰ひに來てる豆腐の湯　許、この人物を何と見る、人世の哀史

選者云、川柳狂君に御答する地人佳句だけありて、天に當る句の無い時は、地を上位さするしかいふやうな場合である、乞御諒解

五客

すのひらをまないたにする豆腐賣　龍山　西牛
許、面白い句だが、帝合の句かも知れぬ

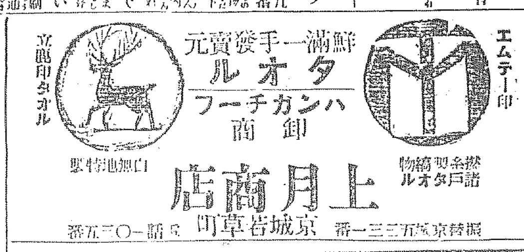
豆腐屋がフト歸る庭のすだれ越　仁川　右大臣
許、確言は出來ないから、三才だけか有つたやうに聞聽する、しかし五客の上位に置く

同　許、美くしいこと／＼　京城　水盃

湯ヶ腐にさら／＼雪の積る音　許、一段の情趣、是れ人情本の口

同　許、豆腐屋はひよいと浮かせて掬ひ上げ　清道　不知坊

同　許、朝湯から出て煮やつこの迎酒　京城　俊子
許、うまい事かな



汽車時間表

京釜線　南行 ［illegible］　湖南線 ［illegible］　京義線　北行 ［illegible］　京元線 ［illegible］　京仁線 ［illegible］　馬山線 ［illegible］

大正十年六月一日改正

大阪商船出帆

仁川出帆
鎭南浦大阪行　［illegible］月　日後四時出帆
石見丸　［illegible］
宗像丸　［illegible］
大阪行群山、木浦、釜山經由
第二大連丸　［illegible］月　日後四時出帆
元山出帆
神戸大阪行　宮島丸　月　日後九時出帆
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　平安丸　［illegible］
大連出帆
上海、基隆、打狗行　健隆丸　福丸　［illegible］
大阪商船株式會社仁川支店　電話二七〇一

◎仁川出帆（取扱店仁川回漕部）

平安丸　月廿七日　横濱行
新州丸　月五日　大阪行
咸鏡丸　月三日　新義州行
全州丸　月二日　木浦行
鎭江丸　月廿六日　海州行
盤德丸　月一日　鎭南浦行
江原丸　月廿五日　青島行

◎木浦出帆（取扱店山野回漕部）

安丸　月廿七日　横濱行
鏡州丸　月廿五日　大阪行
咸興丸　月廿八日　釜山行
慶州丸　月廿七日　濟州島行
公州丸　月三日　永登浦行
全州丸　月廿七日　仁川行
咸鏡丸　月三十日　新義州行

◎釜山出帆（取扱店大池回漕部）

平安丸　月廿九日　横濱行
成鏡丸　月廿七日　大阪行
會寧丸　月廿六日　下關行
新發州丸　月廿五日　新義州行
會寧丸　月一日　北鮮行
金剛山丸　月廿五日　浦項行
釜山丸　月廿八日　鬱陵島行
京城丸　月廿六日　江原道行
全羅丸　月廿六日　濟州島行
昌原丸　月廿七日　木浦行

◎元山出帆（取扱店吉田運輸會社）

釜山丸　月三十日　大阪行
京畿丸　月十一日　下關行
京城丸　月廿八日　江原道行
平壤丸　月廿一日　敦賀行
平安丸　月廿九日　浦潮行
昌平丸　月五日　清津行
釜山丸　月卅一日　雄基行

● 京城代理店 南大門驛前松原運送店　當社は滿鐵及日本郵船との聯絡運輸を取扱ふ
朝鮮郵船株式會社

朝鮮郵船定期

互光商會汽船出帆

第三國光丸　釜山發　門司宇品神戸大阪行　月　日
第三國光丸　元山發　城津清津行　月　日
取扱店　釜山 大池回漕部　元山 田口回漕部

阿波共同汽船出帆

△芝罘大連行　第二共同丸　月廿六日午後八時
第十一共同丸　月廿七日正午出帆
仁川代理店　野口
元山代理店　南大門通 ［illegible］
京城取次店　河村運送店
大阪商船、朝鮮郵船にて內地沿岸各港より連絡

日本郵船出帆

△大連、天津行
高砂丸　九月十八日午前出帆
相模丸　八月三十日午前出帆
花咲丸　八月　日午前出帆
部合ニ依リ早發スル事アルベシ
仁川府海岸町一丁目電話十番
仁川代理店 郵商會回漕部